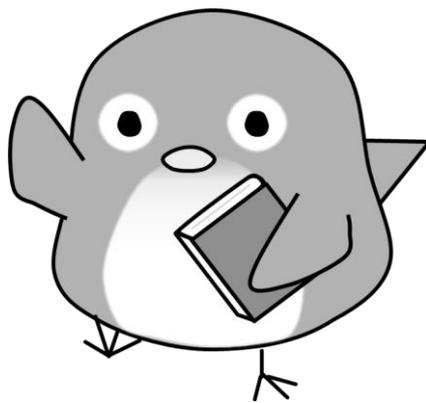


令和2年度版

数字で見る図書館活動

— 概要と統計 —



調布市立図書館
公式キャラクター
じろ

調布市立図書館の基本方針及び運営方針

1 基本方針

調布市立図書館は、分館網の整備・充実をすすめることにより、いつでも、どこでも、だれでも気軽に利用できる市民の書斎であり続けるとともに、地域に根ざした市民文化の創造に寄与するため、市民の参加と協働を得て、積極的な図書館活動を展開する。

2 運営方針

- (1) 市民の豊かな読書生活を保障し、調査・研究を支援する機能をさらに発展させるとともに、新しい情報通信技術の活用により、市民のための「地域の情報拠点」として、市民生活に役立つ図書館をめざす。
- (2) 子どもに良い読書環境を提供するために、全館に質の高い図書を揃え、図書館内外のあらゆる機会をとらえて、積極的な児童サービスを展開する。
- (3) 図書館を利用するうえで、困難な条件にある高齢者や障がい者などを支援するとともに、一層の情報バリアフリー化をすすめる。
- (4) 文化創造の拠点として積極的に図書館活動を展開し、市民の身近なところで文化事業を実施する。また、読書団体との連携により、読書推進事業に取り組む。
- (5) 図書館活動に市民の意向を反映するために、図書館協議会や利用者の懇談会などでの意見を尊重するとともに、図書館ボランティアの充実を図るなど、市民との協働による図書館運営を推進する。
- (6) 図書館サービスの発展を保障するために、職員に対する継続的研修を行い、司書業務に係る専門的資質の向上に努める。

平成17年1月27日

目 次

I	調布市の概況	1
1	人口	2
2	予算及び決算	3
II	図書館の概況	5
1	令和2年度の事業	8
2	図書館配置図	11
3	施設概況	13
4	各館の概要	15
III	図書館協議会	19
IV	図書館活動状況	21
1	利用の状況	21
(1)	個人利用	21
(2)	団体利用	26
(3)	予約・リクエスト・相互貸借	30
(4)	弁償・督促	32
(5)	入館者数	33
2	レファレンスサービス	34
(1)	電子情報の提供	35
(2)	ビジネス・仕事支援サービス	37
(3)	健康・医療情報コーナー	38
(4)	「暮らしに役立つ法務ミニセミナー」	38
(5)	パスファインダー	38
(6)	地域資料	40
(7)	映画資料	41
3	視聴覚資料室	44
4	子どもへのサービス	45
(1)	主催事業	46
(2)	市内小・中学校との協力	49
(3)	他機関等との協力	51
(4)	発行物	52
5	利用支援	54
(1)	利用登録者数の推移	54
(2)	音訳サービス	55
(3)	点訳サービス	57
(4)	大活字本の収集・貸出し	57
(5)	宅配サービス	58

(6)	子どもへのサービス	59
(7)	広報活動	59
(8)	音訳者・点訳者・布の絵本製作者向け講座・講習会	62
(9)	その他事業	63
(10)	実習生・職場体験の受入れ	63
(11)	利用支援用資料の収集	64
6	分館の活動状況	65
(1)	具体的なサービス	65
(2)	分館における蔵書の維持・管理	65
(3)	自衛消防訓練の実施	65
(4)	近隣施設・機関との連携	66
(5)	地区協議会への参加	66
(6)	集会室の貸出し	66
(7)	各館の活動	67
ア	国領分館	67
イ	調和分館	69
ウ	深大寺分館	71
エ	神代分館	73
オ	宮の下分館	75
カ	緑ヶ丘分館	77
キ	富士見分館	79
ク	若葉分館	81
ケ	染地分館	83
コ	佐須分館	85
7	事業	87
(1)	展示	87
(2)	読書啓発事業	90
(3)	図書館ボランティア活動	93
(4)	図書館における地域情報化事業	94
(5)	京王線沿線七市図書館連携事業	96
(6)	図書館利用者懇談会	97
(7)	生涯学習出前講座	97
(8)	行政の広聴事業等への協力	97
(9)	F C 東京との連携	97
8	広報活動	99
9	研修	102
V	蔵書管理状況	104
1	資料選定・収集体制	104

2	資料の整理	105
3	蔵書管理	105
4	寄贈受付・リサイクル	106
VI	参考資料	111
1	図書館活動10年間の推移	111
2	開館日数と開館時間	113
3	意見・要望等の状況	116
4	令和2年度のあゆみ	117
5	新型コロナウイルス感染拡大防止のための臨時休館とその対応	120
6	若葉分館の臨時休館	125
7	令和2年度の工事・主な修繕の記録	126
8	職員体制	128
9	年度別職員数の推移	131
10	条例・規則等	133
	調布市立図書館条例	133
	調布市立図書館条例施行規則	136
	調布市立図書館処務規程	141
	調布市立図書館資料の収集・保存・除籍に関する基本的方針	145

I 調布市の概況

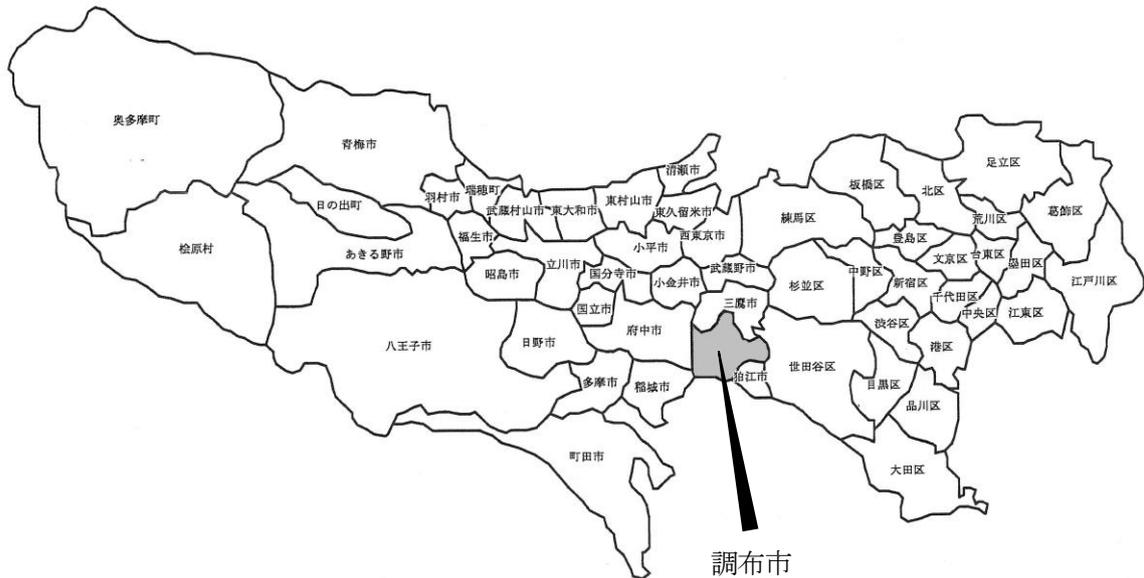
昭和30年、調布町と神代町が合併して調布市が誕生し、平成27年には市制施行60周年を迎えました。

調布市は、東京都のほぼ中央（離島を除く。）、多摩地域の南東に位置し、都心部へ約20キロメートルの距離にあります。市域の広がり、東西7キロメートル、南北5.7キロメートル、面積21.58平方キロメートル（平成26年国土交通省国土地理院修正値）で、東京都全体の約1パーセントに当たります。市の東西方向には京王線と国道20号線（甲州街道）が走り、ほぼ北東から西南にかけては中央自動車道が横断しています。新宿まで、東へ15キロメートル、京王線の特急で約15分という典型的な近郊住宅都市です。

地形は、北に向かって高台となる段丘で、武蔵野段丘と立川段丘に広がっています。土地の高度は、都立神代植物公園北方付近が海拔56メートルで最も高く、南の多摩川沿いの染地3丁目が海拔24メートルで最も低くなっています。

平成24年8月に京王線の地下化が実現し、これに伴い、調布・布田・国領を初めとした各駅前広場の整備が進められています。調布駅周辺では、平成29年秋に多摩地域最大級のシネマコンプレックスを含む民間商業ビルがオープンしました。

平成29年10月1日を基準日とした人口推計によると、人口は今後も増加を続け、令和10年にピークを迎えると推計されています。



位置（市役所）

北緯35度39分 東経139度32分

1 人口

令和3年3月31日現在（4月1日発表）、調布市には外国人4,429人を含む23万8,087人が住み、人口密度は1万1,032.8人/km²です。増減を見ると、近年は集合住宅などの建設が続いていることもあり、増加傾向にあります。

令和2年度の人口は、転入1万4,050人、転出1万3,279人、出生1,752人、死亡1,971人などで、前年度と比較して581人増加しました。

過去5年間の人口推移 (人)

項目 年度	男	女	合計
H28	113,139	117,726	230,865
H29	114,191	119,217	233,408
H30	115,089	120,716	235,805
R1	115,755	121,751	237,506
R2	115,851	122,236	238,087

※ 各年度3月31日現在の人口です。

町別人口 令和3年3月31日現在 (人)

町名	人口	町名	人口
飛田給	8,164	入間町	9,190
上石原	10,484	仙川町	7,694
富士見町	9,088	緑ヶ丘	6,839
下石原	8,710	野水	135
小島町	9,854	西町	137
布田	14,748	若葉町	6,283
国領町	27,160	調布ヶ丘	10,566
染地	15,562	深大寺元町	4,762
多摩川	16,267	深大寺北町	7,769
佐須町	5,898	深大寺東町	11,727
柴崎	8,434	深大寺南町	5,306
菊野台	9,708	八雲台	2,999
東つつじヶ丘	5,509		
西つつじヶ丘	15,094	合計	238,087

2 予算及び決算

図書館費の令和2年度当初予算額は4億9,833万5,000円で、令和元年度に比べ全体で660万円の増額となりました。これは会計年度任用職員制度が導入され、図書館専任職員報酬が増となったことによります。

図書購入費は、令和元年10月からの消費税増税分が加味され7,099万6,000円となりました。

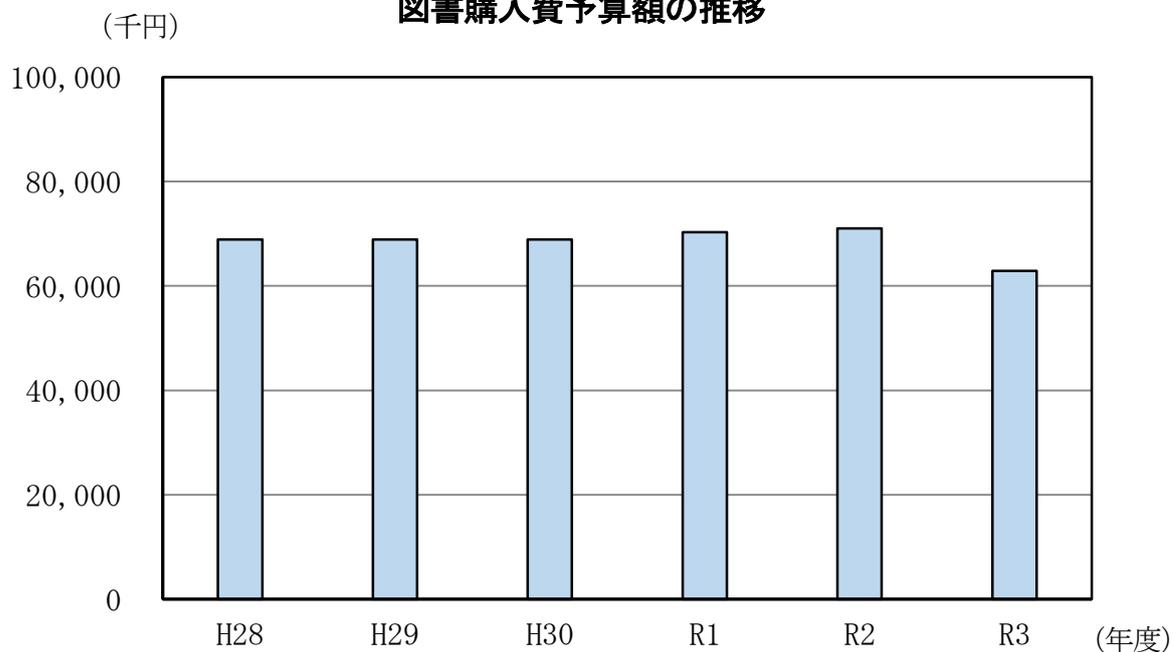
令和3年度の当初予算額は4億8,393万8,000円、図書購入費については6,289万6,000円となっています。

図書購入費の予算額及び決算額の年度別推移

(千円)

年 度	H28	H29	H30	R1	R2	R3
項 目						
図書購入費予算額 (うち視聴覚資料購入費)	68,915 (2,074)	68,915 (2,074)	68,915 (2,074)	70,293 (2,150)	70,996 (2,150)	62,896 (2,200)
図書購入費決算額 (うち視聴覚資料購入費)	68,508 (1,664)	68,912 (2,080)	68,914 (2,073)	70,159 (2,124)	(決算見込額) 68,996 (2,221)	

図書購入費予算額の推移



年度別決算額の推移

(千円)

年 度		H28	H29	H30	R1	R2(見込額)	R3当初予算
科 目							
市費総額		87,157,847	88,211,329	91,971,052	94,292,623	120,667,145	90,120,000
教育費		9,838,075	9,866,969	9,703,229	9,379,494	10,536,662	10,328,824
教育費の市費に占める割合		11.3%	11.2%	10.6%	9.9%	8.7%	11.5%
図書館費		477,478	516,763	487,644	479,580	536,227	483,938
（図書購入費）		68,508	68,912	68,914	70,159	68,996	62,896
（その他）		408,970	447,851	418,730	409,421	467,231	421,042
図書館費の市費に占める割合		0.5%	0.6%	0.5%	0.5%	0.4%	0.5%
図書館費の教育費に占める割合		4.9%	5.2%	5.0%	5.1%	5.1%	4.7%
人 口		230,865人	233,408人	235,805人	237,506人	238,087人	
人口一人当たり	市費	377,527円	377,928円	390,030円	397,012円	506,820円	
	教育費	42,614円	42,273円	41,149円	39,492円	44,256円	
	図書館費	2,068円	2,214円	2,068円	2,019円	2,252円	
	図書購入費	297円	295円	292円	295円	290円	

※ 図書館費に職員の給与等人件費は含まれません。

※ 人口は、各年度の3月31日現在の数値です。

※ 単位未満四捨五入のため、計数が一致しない場合があります。

Ⅱ 図書館の概況

図書館機能の充実

調布市立図書館は昭和41年6月、567㎡余の建物、5,600冊余の蔵書で産声をあげました。その後、蔵書や各種事業等の図書館活動の充実を図るとともに、地域でのサービスの拠点となる分館網の整備も進めていきました。人口2万人に1館、半径800メートルに1館、2つの小学校区に1館の3原則を掲げ、昭和44年開館の国領分館を皮切りに、昭和57年開館の佐須分館をもって分館網が完成しました。

中央図書館も、平成7年10月、調布市文化会館たづくりの竣工に合わせ移転し、規模や機能を大幅に拡大し、市の図書館サービスにおけるハブ機能を担う「中央図書館」の名にふさわしい施設となりました。

現在は、中央図書館と分館合わせて140万冊を超える蔵書を有し、全館が一体的に多様な図書館活動を展開し、多くの市民に利用されています。

利用者サービスの充実

開館した当初は午後のみ開館でしたが、施設や職員体制の充実を図るなかで開館時間を順次拡大してきました。現在、中央図書館は午前9時から午後8時30分まで、分館は9時から午後5時まで（4月から9月の水・金曜日は午後6時まで）開館しています。

電算システムは平成3年度から導入しており、図書館運営の効率化を図るとともに、利用者サービスの向上にも大きな役割を果たしています。平成13年度に図書館独自のホームページを開設し、平成14年度からインターネットによる蔵書検索、予約受付、電子メールでの予約確保連絡が可能となりました。その後も、定期的に電算システムやホームページのリニューアルを行い、利用者サービス向上を図ってきています。

また、「第3次調布市子ども読書活動推進計画」に基づき、子どもを対象とするサービスを推進しているほか、「いつでも・どこでも・だれでも利用できる図書館」を目標に、音訳、点訳、宅配等の利用支援の充実にも努めています。

関係機関等との連携

近隣図書館と連携を図り、隣接する三鷹市（平成13年度から）、狛江市（平成14年度から）との図書館相互利用に加え、平成20年度から京王線沿線の7市（八王子市、府中市、調布市、町田市、日野市、多摩市、稲城市）の住民が図書館を相互に利用できるように連携事業を開始し、利便性を高めています。

中央図書館では、平成15年度からビジネス・仕事支援コーナー、平成24年度から健康・医療情報コーナー、就労支援コーナーを設置しています。調布市商工会や調布市産業労働支援センター、健康推進課や調布市医師会、行政書士会等、市役所内外の関係部署や機関と連携し、資料の作成・配布や講座の開催をしています。

また、平成16年度に、文部科学省の事業委託により、市内にある電気通信大学の協力も得て地域情報化事業を開始し、現在まで継続的に取り組んでいます。

市民とともに歩む図書館活動の展開

平成7年9月、市民各層の代表者で構成する調布市立図書館協議会を発足させ、協議会でいただいた様々な助言を図書館運営に活かしています。さらに、平成13年度からは毎年利用者懇談会を開催し、利用者の視点からのご意見をいただくほか、平成15年度から書架整理などの活動に図書館ボランティアとして市民に参加いただいています。

地域情報化事業では、図書館職員がサポートしながら、市民協力員が運営を行っています。また、若い世代に図書館に親しんでもらうための取組のひとつとして、中学生の「記者」たちが自分たちで編集する中学生のための通信「ぶちねこ便」を昭和59年から毎月発行しています。

安全・安心な図書館を目指して

分館の多くは新耐震基準（昭和56年）以前に建設されていますが、耐震診断の結果に基づく分館の耐震補強工事は平成21年度に完了しました。また、深大寺分館については平成23年5月に新たな施設が竣工し移転開館しました。

平成23年3月11日の東日本大震災では、図書館各施設において建物だけでなく書架天板や資料の落下などの被害が生じたため、天板の固定、書架に耐震シートを敷くなどの対応を行いました。

中央図書館及び一部の分館を除き建築後40年以上経過していることから、施設の老朽化が進行しています。バリアフリー化も順次進めています。改修が困難な分館があるなど、施設面では多くの課題を抱えています。そのため、今後、市の公共施設マネジメント部署と連携を図るなかで、施設の改修等を計画的に進めていく必要があります。

調布市の特色を活かした図書館事業

日本映画全盛期の昭和30年代、調布市は大映、日活、調布映画撮影所の3ヶ所の撮影所のほか、映画、映像関連事業所が立地することから「東洋のハリウッド」と称されました。現在も多くの事業所が事業を行っており、「映画のまち調布」を掲げたまちづくりを進めています。

図書館では映画関連図書、雑誌だけでなく、ポスター、スチール写真、チラシ、映画パンフレット、撮影台本等の映画・映像関連資料を多数所蔵し、公立図書館としては全国有数の規模を誇っています。これらの資料の一部は中央図書館5階の映画資料室で公開しているほか、毎年開催される「映画のまち調布シネマフェスティバル」で展示を行うなど、映画のまち調布ならではの図書館事業を行っています。

調布市名誉市民である漫画家、水木しげる氏（平成27年11月30日逝去）は昭和63年から平成7年まで、「図書館だより」の表紙画を描いてくださいました。現在も水木プロダクションのご協力により、おなじみの妖怪たちが「図書館だより」の表紙を飾っています。図書館では、水木氏関連資料のコレクションの充実に努めており、中央図書館5階に常設のコーナーを設置し、水木氏の著作等を展示しています。

また、市内にある味の素スタジアムを本拠地とするプロサッカーチームFC東京の応援展示コーナーを常設しているほか、FC東京と連携し、冊子『FC東京選手の私のすすめるこの一冊』を毎年発行し、スポーツ振興と読書推進を図っています。

図書館のさらなる充実に向けて

平成28年度には調布市立図書館が誕生して50周年を迎えました。市の鳥メジロをモデルにした「じろ」を記念キャラクターとし、全館で記念行事や記念講演会、展示会など多彩な活動を展開しました。「じろ」は平成29年4月に調布市立図書館公式キャラクターとなり、図書館が発行する各種刊行物やポスター、チラシ、LINEスタンプなど、広報活動において大活躍しています。

図書館運営のさらなる充実と効率化を図るため、平成30年度に組織の改正等を行い、奉仕係児童奉仕担当が児童奉仕係として独立した係となり、より一層児童サービスに力を入れて活動していく体制が整いました。また、利用者にわかりやすい組織となるよう、令和元年度に、奉仕係は図書館サービス係、児童奉仕係は児童サービス係、ハンディキャップサービス係は利用支援係、地域奉仕係は地域サービス係と、係名を変更しました。



調布市立図書館
公式キャラクター じろ

1 令和2年度の事業

平成17年7月に制定された「文字・活字文化振興法」では、地域における文字・活字文化の振興のため、国や地方公共団体は、公立図書館の整備や活動の充実に努めることとされています。

調布市立図書館は、多様化し質的にも高度化する市民の要求に応えるため、「調布市立図書館の基本方針及び運営方針」（平成17年1月）を定め、図書館の基本事業である資料の収集及び提供、調査支援のほか、様々な事業を実施してきました。

しかしながら、令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、調布市の方針に基づき、令和2年3月28日（土）から5月31日（日）まで全館を休館としました。また、2回目の緊急事態宣言発出期間中の令和3年1月12日（火）から3月21日（日）まで、中央図書館の開館時間を午後5時30分までとしました。そのほか、若葉分館は施設の環境改善のため、令和2年6月10日（水）から11月29日（日）まで臨時休館しました。

休館中の一部期間において、中央図書館では予約確保資料の貸出しを行う臨時窓口を文化会館たづくり1階に設けました。各分館でも同様に予約確保資料の貸出しを行いました。若葉分館では、臨時休館中に予約確保資料の臨時貸出窓口を東部公民館内に開設しました。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、おはなし会、講座、講演会等、多くの事業を中止せざるを得ませんでした。調布市立図書館公式キャラクターじろを使った工作用原稿の公開など、主に子どもの自宅時間を応援する新たな取組をホームページ上で行いました。

(1) 事業項目

ア 運営関連事業

図書館協議会を2回開催し、図書館の主要事業についての報告及び審議を行いました。図書館利用者懇談会は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止しました。

イ 児童サービス関連事業

「第3次調布市子ども読書活動推進計画」に基づき、子どもが成長や興味に応じて本の楽しさを発見し、読書の習慣を作ることができるよう、家庭、地域、学校、行政が連携を図りながら、様々な取組を行いました。

ウ 調査支援サービス関連事業

市民の学習・調査活動への支援、地域資料の収集及び提供の推進、産業振興課との連携によるビジネスや仕事支援のための情報・資料の提供、映画資料の充実と展示活動の4点を中心にサービスの充実に取り組みました。また、「映画のまち調布シネマフェスティバル」に関連して、チラシの展示（中央図書館）や「コラボ展示」（分館7館）を行いました。

エ 利用支援サービス関連事業

点訳者養成講座を令和2年度から3年度にかけて実施しました。また、DAISY図書、布の絵本・布の遊具、マルチメディアDAISYなどの資料の充実を図るとともに、来館することが困難な利用者への宅配サービスを継続しました。

オ ボランティア関連事業

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ボランティアの受入れや活動者の意見交

換・親睦を図るボランティアミーティング等を制限または中止せざるを得ませんでした。

カ 地域情報化関連事業

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年度内の活動は中止しました。

キ 成人対象事業

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、多くの事業を中止しましたが、市民句会・市民歌会は誌上での開催にするなど、一部については工夫を凝らして実施しました。

ク 施設整備

若葉分館は、立地環境等の影響により、カビの発生や壁クロスの剥がれ等が課題となっていたことから、館内空調機器の配置換え、配管の清掃、壁クロスの張替え等の環境改善工事を行いました。

(2) 図書館を取り巻く行政計画及び評価

ア 行政計画での位置づけと評価

調布市は、「調布市自治の理念と市政運営に関する基本条例」第12条に基づき基本構想及び基本計画を策定し、計画行政を推進しています。調布市基本計画において、図書館の事業は、主に「施策13 生涯学習のまちづくり」と「施策20 地域ゆかりの文化の保存と継承」に位置付けられており、施策の核となる基本計画事業として、施策13にNo.44「市民の読書・調査活動への支援」が位置付けられています。

調布市では行政評価システムを導入しており、各施策や事務事業について所管部署による自己評価と行政経営会議における評価を経て、その結果を公表しています。

他方、調布市教育委員会では、「教育基本法」第17条に基づく教育振興基本計画である「第3期調布市教育プラン」及び「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」(地教行法)第1条の3に基づき市長が定めた「調布市教育大綱(第2期)」に基づき各種教育施策を推進しています。教育プランにおいて、図書館の事業は主に「施策9 生涯学習社会への対応」「施策10 地域ゆかりの文化の保存と継承」に位置付けられています。

教育プランの進行管理については、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第26条に基づき、毎年、有識者による事務の管理及び執行状況の点検・評価を行い、その結果を公表しています。

なお、「調布市教育プラン」は、その内容において調布市基本計画と整合を図っています。

イ 評価結果

調布市基本計画及び教育プラン施策における成果指標の結果(図書館関係)

社会教育施設(図書館)の満足度 : 80.4% (前年度 77.9%)

※ 市民意識調査結果報告書(令和2年度版)

調布市基本計画における事務事業評価結果

No.44「市民の読書・調査活動への支援」の評価 : ○

(事務事業の目的に対して、おおむね成果を得られた。)

令和2年度の市民意識調査の結果において、図書館の満足度は前年度から2.5ポイント上昇し、80.4%となり、市の基本計画及び教育プランでの目標値（75.0%）を上回りました。コロナ禍において休館や開館時間の短縮等、サービスを制限せざるを得ませんでした。様々な工夫を凝らしながら図書館サービスを提供した結果の評価と受け止めています。

また、市の行政評価において、基本計画事業となっている「市民の読書・調査活動への支援」は、3段階評価のうち2番目となる「○：事務事業の目的に対して、おおむね成果を得られた。」という評価結果でした。

なお、図書館法第7条の3において「図書館は、当該図書館の運営の状況について評価を行うとともに、その結果に基づき図書館の運営の改善を図るため必要な措置を講ずるよう努めなければならない。」と規定されています。現在、図書館としての独自の評価は実施していませんが、市の行政評価及び教育委員会の点検・評価における結果をふまえた図書館運営や事業の充実、施設の改善等に取り組んでいく必要があります。

(参考)

調布市教育プランにおける図書館に係る記述

施策9 生涯学習社会への対応

32 市民の読書・調査活動への支援【図書館】

図書館がより効果的な学習活動の拠点として機能するよう、多様な媒体の資料や情報、課題解決につながる資料、映画・地域資料の選定、収集、整理、提供、保存を行います。また、だれもが読書や調査ができるよう、音訳、点訳、対面朗読、宅配などのサービスの充実を図ります。

成果指標

社会教育施設（公民館・図書館）の満足度 目標値（図書館） 75.0%

施策10 地域ゆかりの文化の保存と継承

34 地域ゆかりの文化を生かした事業の展開【郷土博物館・図書館】

図書館では、名誉市民である水木しげる氏の作品など、地域ゆかりの資料を収集・保存し、市民に提供していきます。また、市内の映画・映像関連企業と連携・協働するなど「映画のまち調布」の特色を生かした事業展開にも取り組んでいきます。

2 図書館配置図

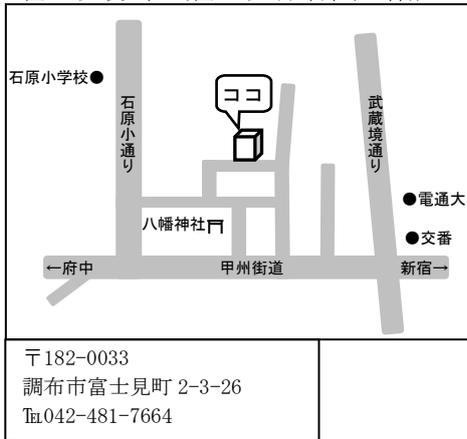
深大寺分館



佐須分館 (佐須児童館 2階)



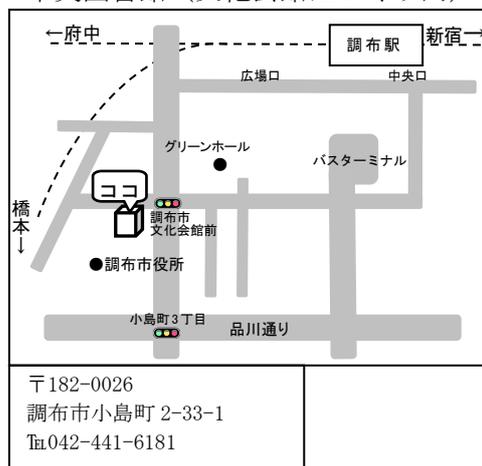
富士見分館 (富士見保育園 2階)



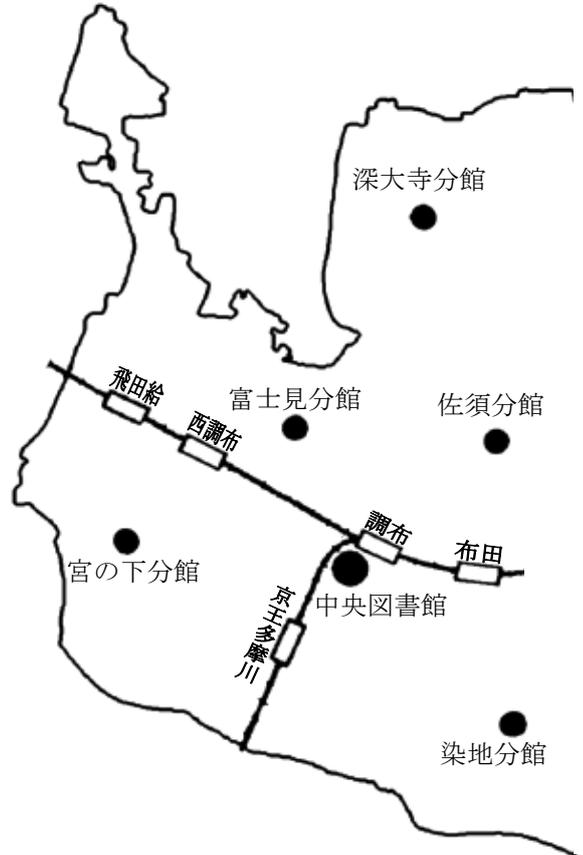
宮の下分館 (宮の下保育園 2階)



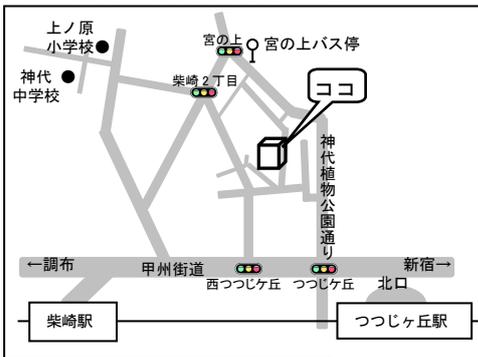
中央図書館 (文化会館たづくり内)



染地分館 (地域福祉センター併設)



神代分館（神代保育園 2階）



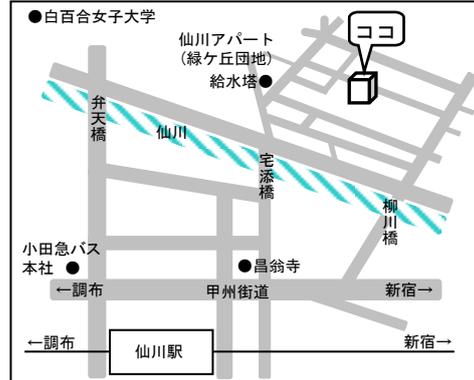
上ノ原小学校 ● 神代中学校 ● 宮の上 ● 宮の上バス停 ● 柴崎2丁目 ● 神代植物公園通り ● 神代分館 ● ココ

←調布 甲州街道 西つつじヶ丘 つつじヶ丘 北口 新宿→

柴崎駅 つつじヶ丘駅

〒182-0006
調布市西つつじヶ丘 1-40-5
TEL042-485-0054

緑ヶ丘分館



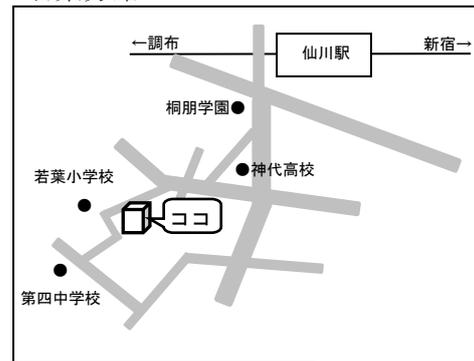
●白百合女子大学 ● 仙川アパート (緑ヶ丘団地) ● 給水塔 ● 柳川橋 ● 宅添橋 ● 昌翁寺 ● 小田急バス本社 ● 仙川分館 ● ココ

弁天橋 仙川 甲州街道 新宿→

←調布 仙川駅 新宿→

〒182-0001
調布市緑ヶ丘 2-25
TEL03-3300-7672

若葉分館

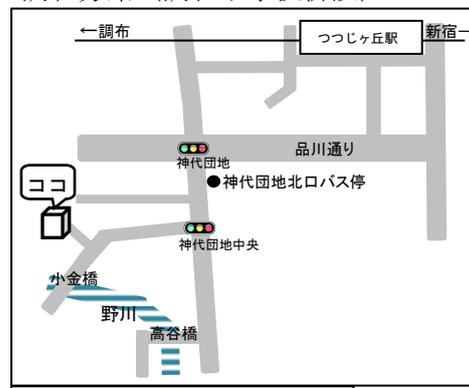


←調布 仙川駅 新宿→

桐朋学園 ● 若葉小学校 ● 神代高校 ● 第四中学校 ● 若葉分館 ● ココ

〒182-0003
調布市若葉町 3-16-13
TEL03-3309-3411

調和分館（調和小学校併設）

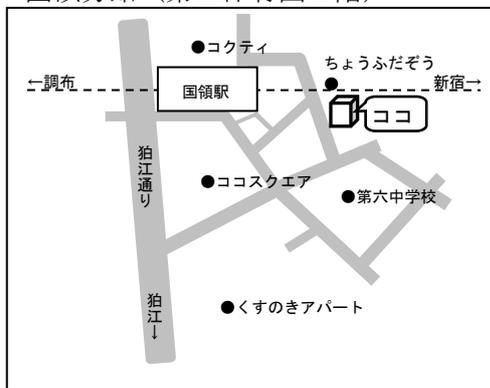


←調布 つつじヶ丘駅 新宿→

品川通り ● 神代団地 ● 神代団地北口バス停 ● 神代団地中央 ● 小金橋 ● 野川 ● 高谷橋 ● 調和分館 ● ココ

〒182-0006
調布市西つつじヶ丘 4-22-6
TEL042-485-2000

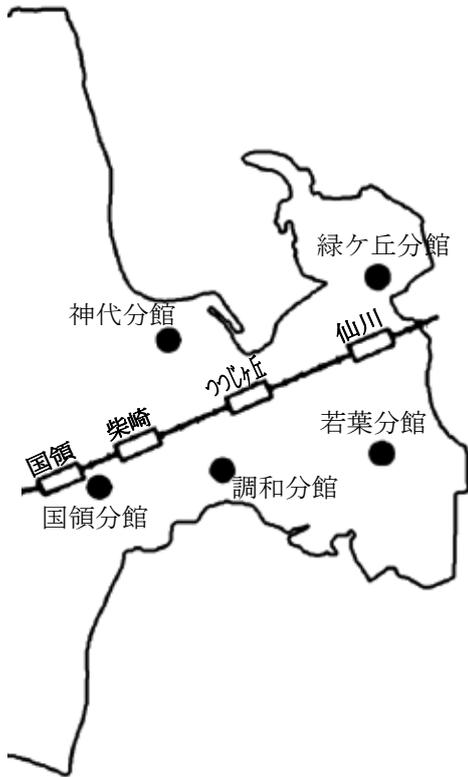
国領分館（第五保育園 2階）



●コクティ ● ちょうふだぞう ● 国領駅 ● 国領分館 ● ココ ● ココスクエア ● 第六中学校 ● くすのきアパート ● 狛江

←調布 狛江通り 狛江 ↓ 新宿→

〒182-0022
調布市国領町 3-12-1
TEL042-484-2000



3 施設概況

区分		館名	中央	国領	調和	深大寺	神代
竣工年月日			H7.2.28	S44.3.31	H14.7.30	H23.2.25	S46.3.31
開館日			H7.10.1 S41.6.10 (旧中央館)	S44.8.14	H14.9.3 S45.7.20 (旧つつじヶ丘分館)	H23.5.28 S46.7.24 (旧深大寺分館)	S46.10.1
建設費(千円)			23,793,000	9,120	100,386	193,830	17,080
敷地面積(m ²)			6,531.91	1,454.59	13,316.76	1,505.31	1,985.77
土地購入費(千円)			借地等	53,100	市有地	市有地	84,000
構造物 造の	構造		鉄筋13階建の 地下1階および 4~7階部分	鉄筋の階上	鉄筋コンクリート 3階建地下1階の 1階部分	鉄筋コンクリート	鉄筋の階上
	併設・単独		文化会館たづくり内	保育園併設	小学校併設	単	保育園併設
設計事務所			建築モード 研究所	桜井 設計事務所	横河 設計事務所	K構造研究所	桜井 設計事務所
工事請負会社			鹿島・大成・フジタ 林建設共同企業体	高尾建設	PFI事業体 (三井物産グループ)	西野建設	増岡建設
所在地			小島町 2丁目33番地1	国領町 3丁目12番地1	西つつじヶ丘 4丁目22番地6	深大寺北町 5丁目17番地3	西つつじヶ丘 1丁目40番地5
電話			042-441-6181	042-484-2000	042-485-2000	042-485-3350	042-485-0054
床面積(m ²)			4,366.60 3,611.15(専) 755.45(共)	324.30	379.00	555.79	363.62
最終改修年月日			H19. 2. 23 (視聴覚資料室)	H2.11.30	—————	—————	S63.12.28
職員数(有資格者数)			42(26)	2(2)	2(2)	2(2)	2(2)
蔵書能力(冊)			開架150,000 閉架250,000	37,000	38,000	50,000	33,000
施設 の 概 況	一般室		1,350m ²	175m ²	131m ²	195m ²	140m ²
	子ども室		140m ²	91m ²	43m ²	61m ²	68m ²
	集会室		なし	なし	なし	34m ²	34m ²
	成人用座席		72	18	16	28	27
	児童用座席		28	9	12	6	16
	おはなし室		35m ²	20m ²	11m ²	20m ²	25m ²

※ 座席数は机と椅子のあるものです。ほかにソファやベンチなどを備えています。

※ 中央図書館職員には、育児休業代替任期付き職員を含みます。

(専) 専用部分 (共) 共用部分

令和3年3月31日現在

宮の下	緑ヶ丘	富士見	若葉	染地	佐須	高架下 資料保存庫
S47.3.31	S49.3.30	S49.3.30	S50.3.31	S55.5.19	S57.3.31	S60.3.15
S47.7.24	S49.7.20	S49.7.20	子ども室S50.4.12 一般室S50.7.5	S55.6.6	S57.7.13	S60.4.1
18,000	30,190	30,798	77,654	東京都負担	143,651	45,000
2,062.51	800.36	1,524.29	728.00	1,643.61	2,072.38	1,067.00
80,000	借地 (東京都) R1.5.1 ~R6.4.30	162,000	市有地	借地 (東京都) R2.9.1 ~R7.8.31	92,867	借地 (日本高速道路保有・ 債務返済機構) H30.4.1 ~H35.3.31
鉄筋の階上	鉄骨平家	鉄筋の階上	鉄筋コンクリート 2階建	鉄筋コンクリート 3階建の1階部分	鉄筋の階上	鉄骨平家
保育園併設	単	保育園併設	単	地域福祉センター 併設	児童館および ふれあいの家併設	単
葵建築 研究所	つかさ 設計事務所	葵建築 研究所	和 設計事務所	都市建築 計画センター	相和 技術研究所	杉原 設計事務所
白石建設	田邊工務店	山口組	大栄建設	藤田建設	東海建設	久保工務店
上石原3丁目 34番地10	緑ヶ丘 2丁目25番地	富士見町 2丁目3番地26	若葉町3丁目 16番地13	染地 3丁目3番地1	佐須町 4丁目42番地2	上石原 2丁目7番地6
042-486-5798	03-3300-7672	042-481-7664	03-3309-3411	042-488-8393	042-485-1306	042-487-2660
341.97	288.00	333.91	515.52	369 298(専) 71(共)	606.16	485.26
H21.2.20	H2.7.31	H2.3.22	H1.7.31	S63.3.1	H16.3.10	———
2(2)	2(2)	2(2)	2(2)	2(2)	2(2)	0
31,000	33,000	33,000	44,000	40,000	開架38,000 閉架50,000	200,000
130㎡	120㎡	140㎡	173㎡	153㎡	245㎡	電動式書架室 260㎡ (書架設置 S62.6完成)
56㎡	64㎡	88㎡	123㎡	105㎡	80㎡	
19㎡	なし	25㎡	51㎡	なし	なし	
12	12	12	16	12	24	固定式書架室 200㎡ (書架設置 S61.1完成)
12	12	14	24	16	8	
18㎡	20㎡	なし	32㎡	なし	25㎡	

※ 高架下資料保存庫の一部は、総務部総務課が使用しています。

4 各館の概要

(1) 中央図書館

調布市小島町2丁目33番地1

調布市文化会館たづくり内

電話 042-441-6181

平成7年10月1日開館

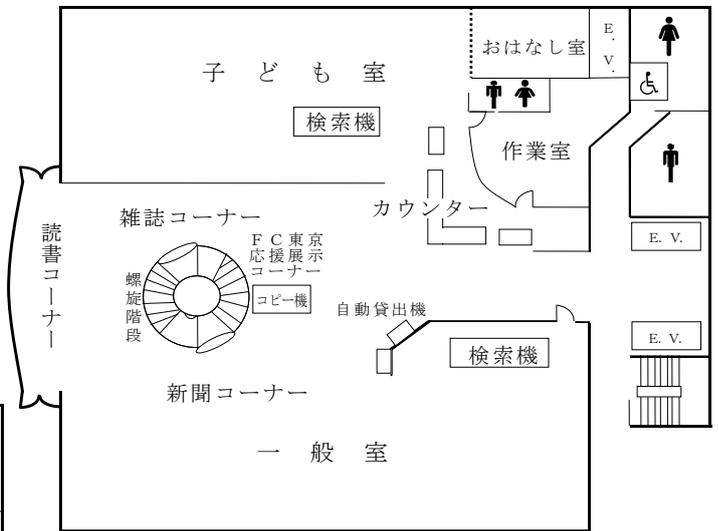
(京王線調布駅から徒歩3分)

駐車場：文化会館たづくりに有料駐車場あり

4階

一般室

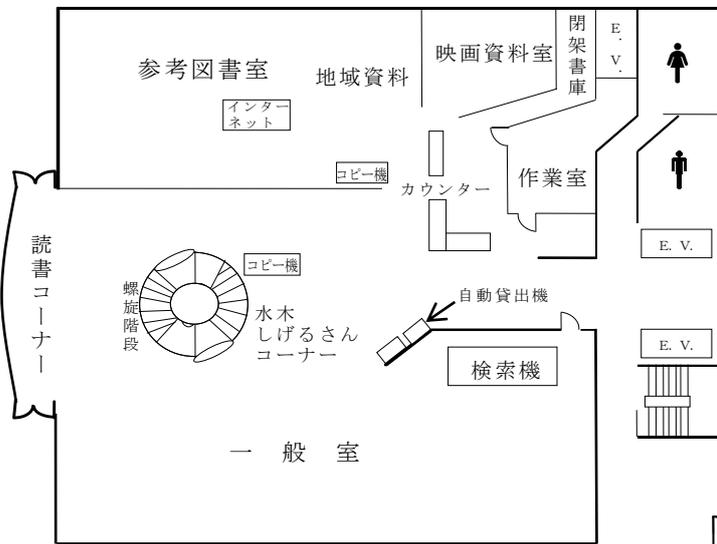
子ども室・おはなし室



5階

一般室

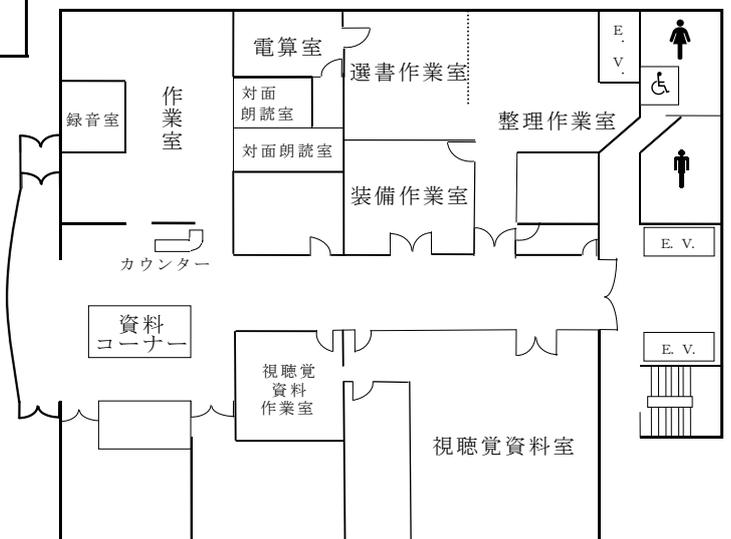
参考図書室・映画資料室



6階

利用支援コーナー

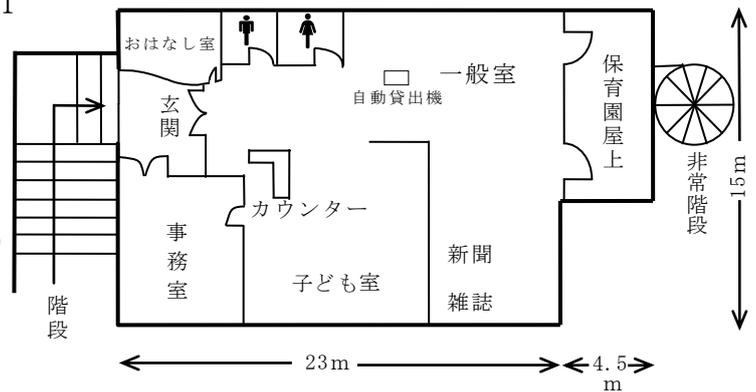
視聴覚資料室



(2) 国領分館

調布市国領町3丁目12番地1
電話 042-484-2000

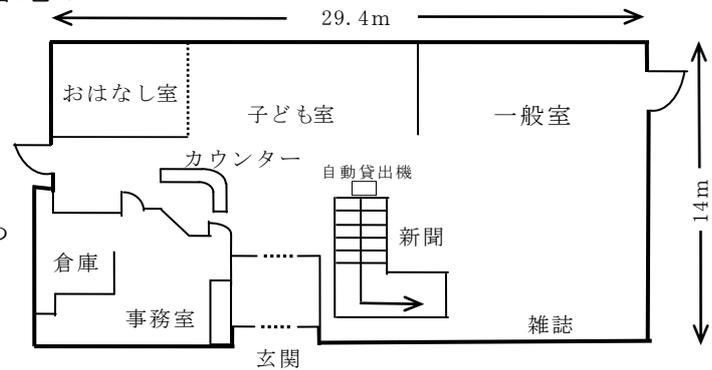
昭和44年8月14日開館
(第五保育園2階)
(京王線国領駅から徒歩3分)



(3) 調和分館

調布市西つつじヶ丘4丁目22番地6
電話 042-485-2000

平成14年9月3日開館
(調和小学校併設)
(京王線つつじヶ丘, 柴崎駅から
徒歩10分)

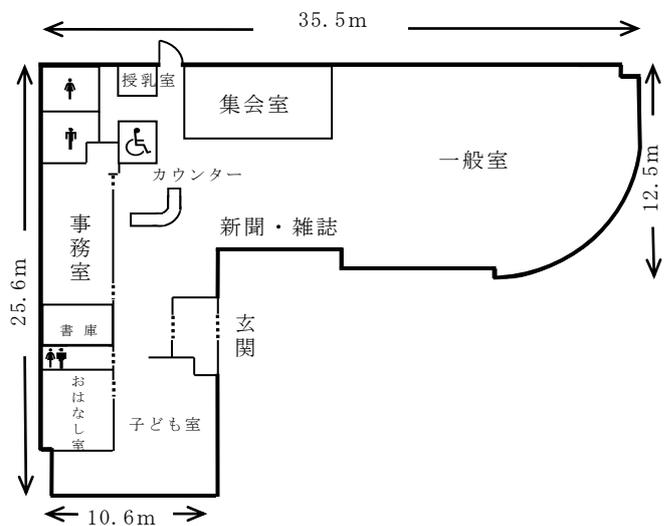


(4) 深大寺分館

調布市深大寺北町5丁目17番地3
電話 042-485-3350

平成23年5月28日開館
(京王線調布駅から小田急バス
吉06・野崎経由吉祥寺駅行き
又は鷹56・神代植物公園前
経由三鷹駅行き 山野下車徒歩
10分)

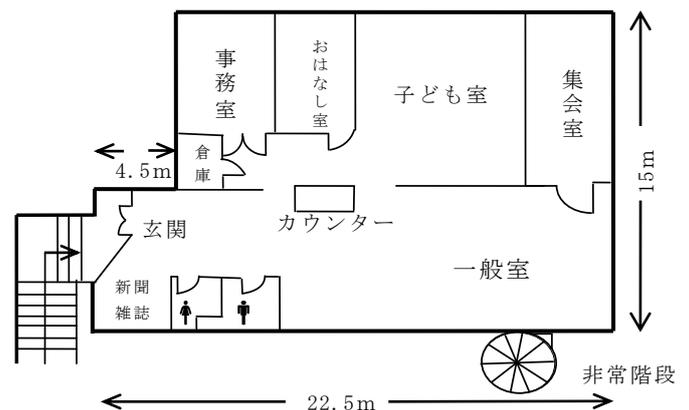
駐車場: 3台 (うち身障者用1台)



(5) 神代分館

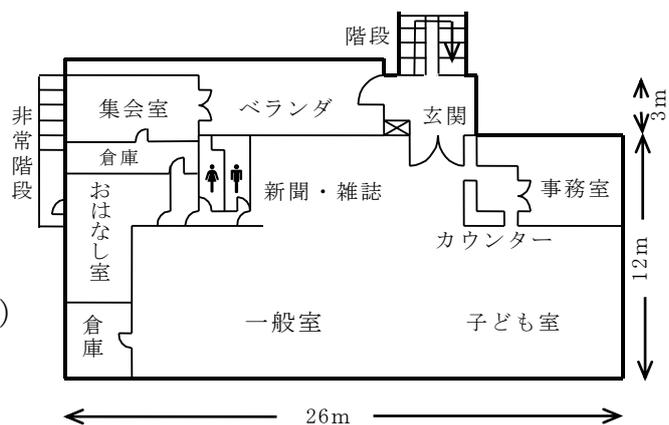
調布市西つつじヶ丘1丁目40番地5
電話 042-485-0054

昭和46年10月1日開館
(神代保育園2階)
(京王線つつじヶ丘駅から
徒歩8分)



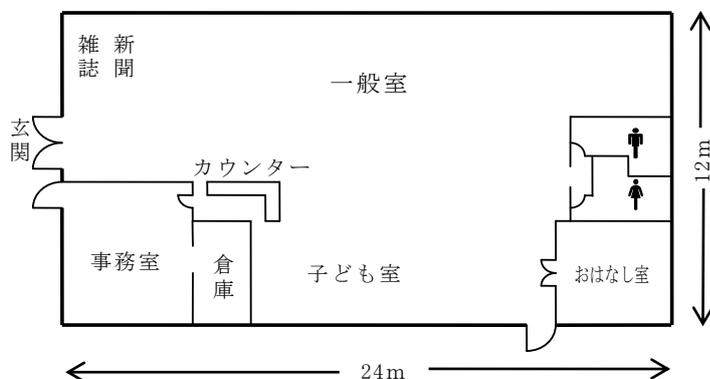
- (6) 宮の下分館
調布市上石原 3 丁目 34 番地 10
電話 042-486-5798

昭和 47 年 7 月 24 日開館
(宮の下保育園 2 階)
(京王線西調布駅から徒歩 15 分)
駐車場：宮の下保育園と共用



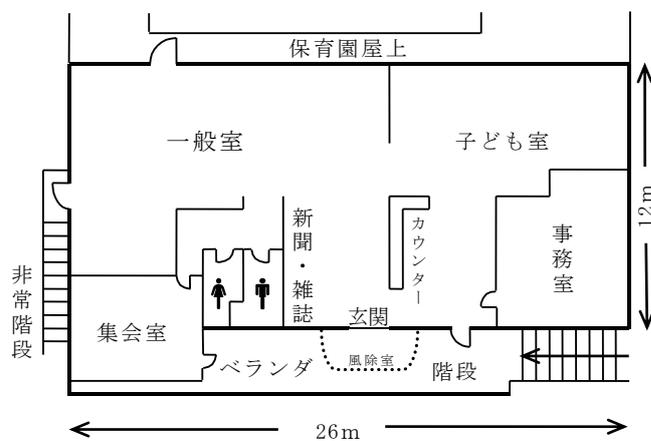
- (7) 緑ヶ丘分館
調布市緑ヶ丘 2 丁目 25 番地
電話 03-3300-7672

昭和 49 年 7 月 20 日開館
(京王線仙川駅から徒歩 12 分)



- (8) 富士見分館
調布市富士見町 2 丁目 3 番地 26
電話 042-481-7664

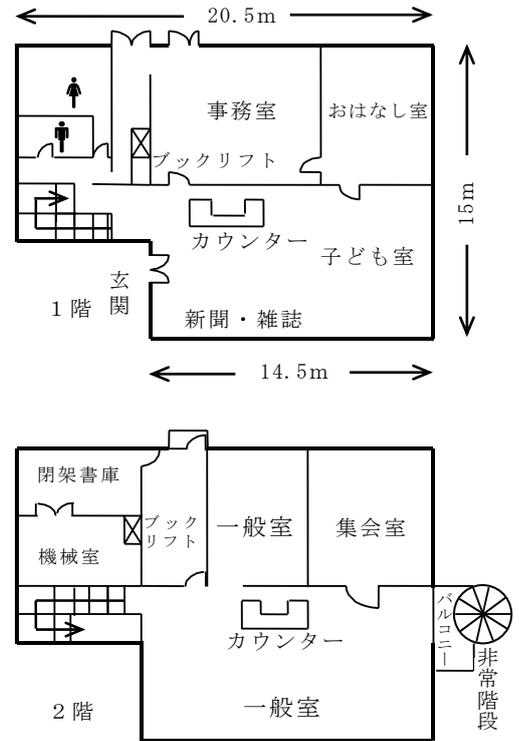
昭和 49 年 7 月 20 日開館
(富士見保育園 2 階)
(京王線調布駅から徒歩 15 分)



(9) 若葉分館

調布市若葉町 3 丁目 16 番地 13
電話 03-3309-3411

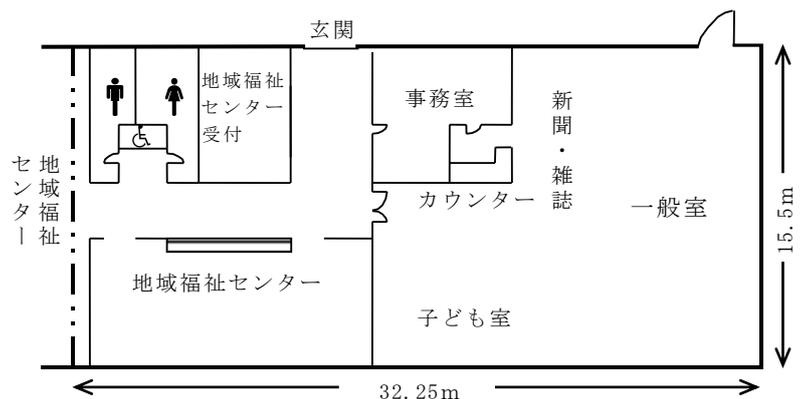
昭和 5 0 年 4 月 1 2 日 子ども室開館
同年 7 月 5 日 全面開館
(2 階建て)
(京王線仙川駅から徒歩 1 5 分)



(10) 染地分館

調布市染地 3 丁目 3 番地 1
電話 042-488-8393

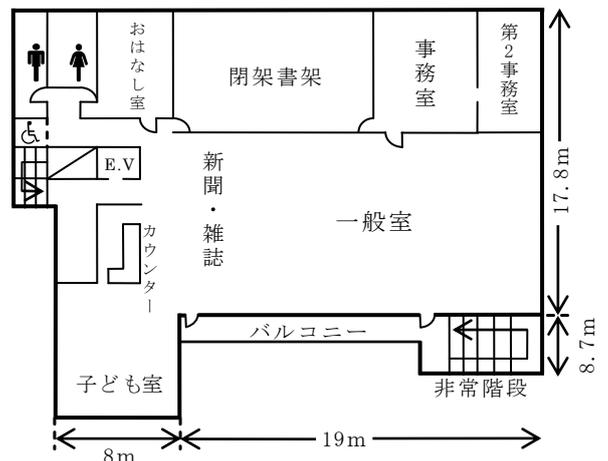
昭和 5 5 年 6 月 6 日開館
(染地地域福祉センター
併設)
(京王線調布駅から京王バス
多摩川住宅西行き
多摩川住宅西 又は
染地公園下車 徒歩 3 分)



(11) 佐須分館

調布市佐須町 4 丁目 42 番地 2
電話 042-485-1306

昭和 5 7 年 7 月 1 3 日開館
(佐須児童館 2 階 ふれあいの家併設)
(京王線布田駅から徒歩 2 0 分)



Ⅲ 図書館協議会

図書館協議会は、図書館法第14条の規定により、図書館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、図書館サービスについて、館長に意見を述べる機関として設置しています。

1 任期

2年

2 委員数

10人

3 委員の構成

<任期：令和元年9月1日から令和3年8月31日まで>

氏名	摘要	備考
まつ だ けい こ 松田 恵子	学校教育関係者	再任
え りゅう たま お 江竜 珠緒	学校教育関係者	新任
きく ち ひろ こ 菊池 弘子	社会教育関係者	再任
すぎ やま ひろ き 杉山 宏樹	社会教育関係者	再任
かわ と よし こ 河戸 良子	社会教育関係者	新任
かとう わ か こ 加藤 和歌子	家庭教育の向上に 資する活動を行う者	新任
まつ ざわ かず まさ 松澤 和昌	家庭教育の向上に 資する活動を行う者	再任
の ず え と し ひ こ 野末 俊比古	学識経験者	再任
ふかさわ か よ こ 深沢 加代子	学識経験者	再任
の ぐ ち く み こ 野口 久美子	学識経験者	新任

※ 委員長 野末俊比古氏，副委員長 野口久美子氏

※ 学校教育関係者は任期途中で交代する場合があります。

4 会議（令和2年度 定例会2回）

第1回	7月30日 (木)	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度調布市立図書館事業報告について ・令和2年度調布市立図書館事業計画について ・次期図書館電算システムについて 報告事項／・新型コロナウイルス感染拡大防止のための図書館臨時休館について
-----	--------------	---

		<ul style="list-style-type: none"> ・図書館若葉分館の臨時休館について ・図書館臨時休館からの再開について ・「全国映画資料アーカイブサミット 2020」について ・「1年生にすすめる本」「夏休みにすすめる本」について ・「子ども読書の日」「こども読書週間」の取組について
第2回	10月22日 (木)	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度第1回調布市立図書館協議会議事録(案)の承認について ・令和2年度上半期の利用状況報告について ・次期図書館電算システムについて 報告事項／ ・「令和元年度版 数字で見る図書館活動」について ・図書館若葉分館の状況について ・文化庁主催事業「令和2年度アーカイブ中核拠点形成モデル事業」の調査協力について ・「図書館だより 2020 夏・秋合併号 No.256」について ・「中学生にすすめる本 2020」について ・「子どもの本に親しむ会」について ・読書推進イベント「Book Quest Online」の実施について

- ※ 5月に開催を予定していた第1回定例会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のための休館により7月に延期しました。
- ※ 第3回目以降の定例会は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止しました。

IV 図書館活動状況

1 利用の状況

(1) 個人利用

ア 登録（令和3年3月31日現在の数値です。）

令和2年度 館別・年齢別有効登録者数 (人)

年齢 館名	0～6	7～12	13～15	16～22	23～64	65～	合計
中 央	977	2,395	1,088	4,221	28,671	7,414	44,766
国 領	201	569	218	354	2,618	855	4,815
調 和	197	695	254	400	2,730	813	5,089
深 大 寺	152	632	257	247	2,234	776	4,298
神 代	189	439	219	338	2,402	810	4,397
宮 の 下	148	481	241	256	1,385	427	2,938
緑 ケ 丘	175	356	158	248	2,065	572	3,574
富 士 見	102	245	130	151	684	368	1,680
若 葉	175	509	193	333	2,318	686	4,214
染 地	122	465	237	332	1,465	836	3,457
佐 須	133	504	219	246	1,331	535	2,968
分館小計	1,594	4,895	2,126	2,905	19,232	6,678	37,430
合 計	2,571	7,290	3,214	7,126	47,903	14,092	82,196

令和2年度 市内在住者年齢別有効登録者数

年 齢	人 口 (人)	有効登録者 (人)	登録率 (%)
0～6	13,917	2,358	16.9
7～12	11,876	6,730	56.7
13～15	5,705	2,952	51.7
16～22	15,991	5,805	36.3
23～64	139,220	39,229	28.2
65～	51,378	11,605	22.6
合 計	238,087	68,679	28.8

令和2年度 町別有効登録者数及び登録率

町名	人口	登録者	登録率	町別登録率 (%)
	(人)	(人)	(%)	
飛田給	8,164	1,928	23.6	
上石原	10,484	3,069	29.3	
富士見町	9,088	2,738	30.1	
下石原	8,710	2,509	28.8	
小島町	9,854	3,595	36.5	
布田	14,748	4,716	32.0	
国領町	27,160	7,646	28.2	
染地	15,562	5,055	32.5	
多摩川	16,267	4,763	29.3	
佐須町	5,898	1,899	32.2	
柴崎	8,434	2,654	31.5	
菊野台	9,708	2,744	28.3	
東つつじヶ丘	5,509	1,526	27.7	
西つつじヶ丘	15,094	4,547	30.1	
入間町	9,190	2,084	22.7	
仙川町	7,694	1,663	21.6	
緑ヶ丘	6,839	1,882	27.5	
野水	135	8	5.9	
西町	137	0	0.0	
若葉町	6,283	1,858	29.6	
調布ヶ丘	10,566	3,510	33.2	
深大寺元町	4,762	1,344	28.2	
深大寺北町	7,769	2,408	31.0	
深大寺東町	11,727	2,220	18.9	
深大寺南町	5,306	1,563	29.5	
八雲台	2,999	750	25.0	
市内小計	238,087	68,679	28.8	
調布市外	-	13,517	-	
合計	-	82,196	-	

(下段は前年度)

年度別・館別有効登録者数

各年度3月31日現在 (人)

館名		年度	H28	H29	H30	R1	R2	R2(新規)
成人	中央		45,753	45,158	44,580	43,590	41,394	3,627
	分館	国領	4,295	4,294	4,255	4,197	4,045	311
		調和	4,461	4,446	4,424	4,292	4,197	373
		深大寺	3,798	3,666	3,669	3,590	3,514	321
		神代	4,178	4,114	4,063	3,986	3,769	254
		宮の下	2,658	2,530	2,460	2,420	2,309	107
		緑ヶ丘	3,277	3,253	3,206	3,129	3,043	234
		富士見	1,534	1,453	1,412	1,379	1,333	98
		若葉	3,868	3,816	3,799	3,807	3,530	139
		染地	3,242	3,219	3,180	3,045	2,870	151
佐須	2,640	2,566	2,510	2,420	2,331	149		
小計		33,951	33,357	32,978	32,978	30,941	2,137	
合計		79,704	78,515	77,558	77,558	72,335	5,764	
児童	中央		3,239	3,306	3,563	3,617	3,372	386
	分館	国領	808	818	836	850	770	74
		調和	935	916	980	956	892	98
		深大寺	860	883	897	893	784	71
		神代	707	692	715	702	628	68
		宮の下	729	709	716	744	629	57
		緑ヶ丘	558	559	590	588	531	59
		富士見	377	349	352	347	347	70
		若葉	681	658	701	764	684	38
		染地	764	702	700	680	587	64
佐須	720	711	734	700	637	66		
小計		7,139	6,997	6,997	7,221	6,489	665	
合計		10,378	10,303	10,303	10,784	9,861	1,051	
合計	中央		48,992	48,464	48,143	47,207	44,766	4,013
	分館	国領	5,103	5,112	5,091	5,047	4,815	385
		調和	5,396	5,362	5,404	5,248	5,089	471
		深大寺	4,658	4,549	4,566	4,483	4,298	392
		神代	4,885	4,806	4,778	4,688	4,397	322
		宮の下	3,387	3,239	3,176	3,164	2,938	164
		緑ヶ丘	3,835	3,812	3,796	3,717	3,574	293
		富士見	1,911	1,802	1,764	1,726	1,680	168
		若葉	4,549	4,474	4,500	4,571	4,214	177
		染地	4,006	3,921	3,880	3,725	3,457	215
佐須	3,360	3,277	3,244	3,120	2,968	215		
小計		41,090	40,354	40,199	39,489	37,430	2,802	
合計		90,082	88,818	88,342	86,696	82,196	6,815	
市民登録率		32.5%	31.7%	31.3%	30.5%	28.8%	-	

※ 有効期間は登録日から2年間です。有効期間を過ぎると統計には含まれません。
 ※ 新規とは、その年度の1年間の新たな登録者数です。

年度別・町別有効登録者数

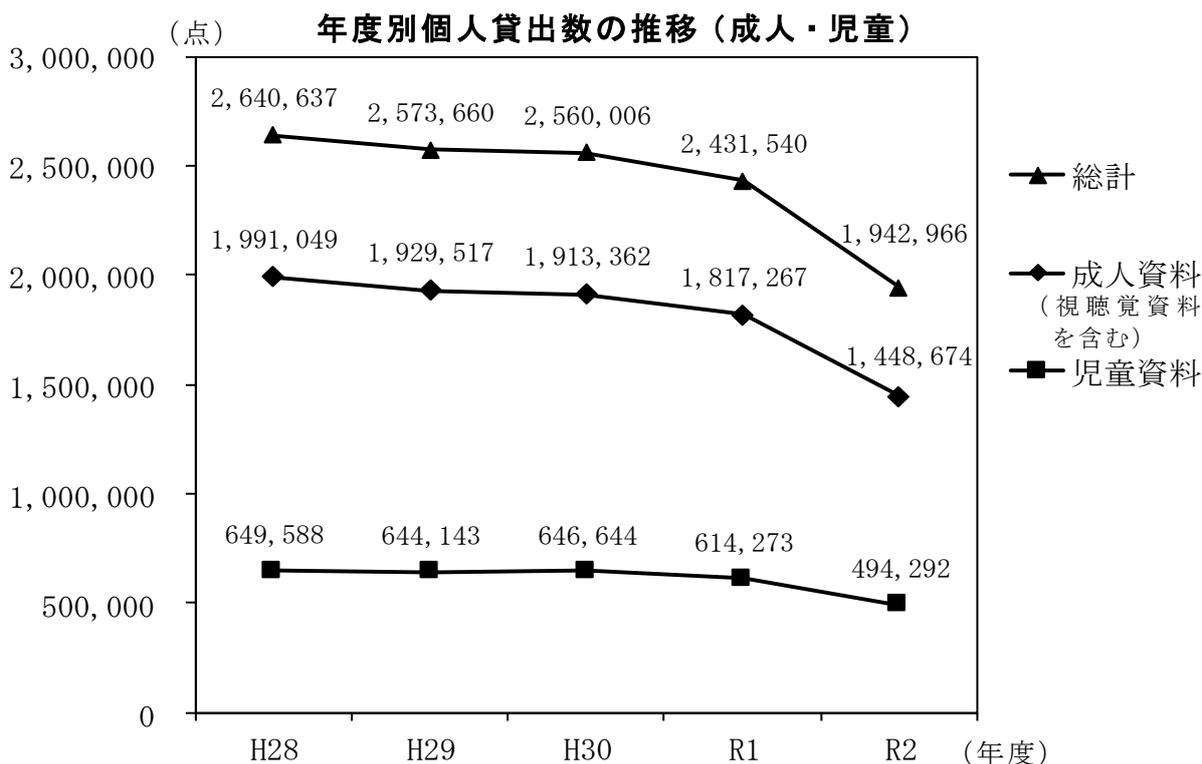
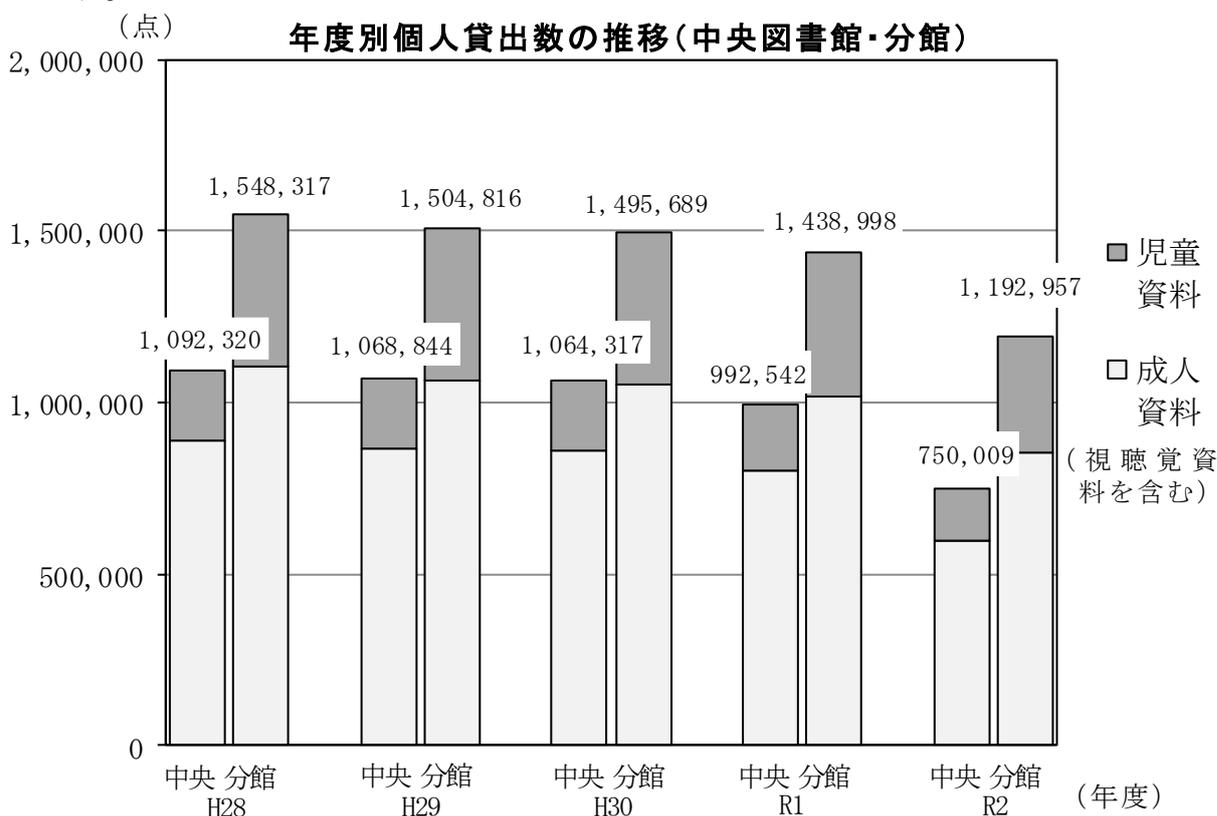
各年度3月31日現在 (人)

年度 町名	H28	H29	H30	R1	R2
飛田給	2,126	2,069	2,082	2,054	1,928
上石原	3,542	3,496	3,438	3,294	3,069
富士見町	3,005	2,954	2,916	2,837	2,738
下石原	2,682	2,674	2,678	2,615	2,509
小島町	3,845	3,836	3,848	3,741	3,595
布田	5,281	5,183	5,137	4,984	4,716
国領町	8,526	8,371	8,246	8,072	7,646
染地	5,703	5,622	5,624	5,430	5,055
多摩川	5,128	5,097	5,058	5,053	4,763
佐須町	2,144	2,123	2,130	2,048	1,899
柴崎	3,024	2,938	2,925	2,845	2,654
菊野台	2,983	2,989	2,983	2,871	2,744
東つつじヶ丘	1,516	1,532	1,559	1,582	1,526
西つつじヶ丘	4,768	4,701	4,756	4,700	4,547
入間町	1,998	2,047	2,110	2,207	2,084
仙川町	1,704	1,716	1,739	1,729	1,663
緑ヶ丘	1,970	1,955	1,973	1,945	1,882
野水	6	5	6	8	8
西町	0	0	0	0	0
若葉町	2,050	1,985	1,988	1,956	1,858
調布ヶ丘	3,702	3,670	3,688	3,634	3,510
深大寺元町	1,499	1,458	1,450	1,417	1,344
深大寺北町	2,592	2,579	2,586	2,529	2,408
深大寺東町	2,572	2,437	2,370	2,341	2,220
深大寺南町	1,785	1,765	1,745	1,691	1,563
八雲台	849	848	824	796	750
市内小計	75,000	74,050	73,859	72,379	68,679
調布市外	15,082	14,768	14,483	14,317	13,517
合計	90,082	88,818	88,342	86,696	82,196

※ 登録資格は調布市内在住・在学・在勤，世田谷区の特定地域（給田1・3～5丁目，上祖師谷4・5・7丁目）在住，三鷹市在住（平成13年度から相互利用開始），狛江市在住（平成14年度から相互利用開始），八王子・府中・町田・日野・多摩・稲城の各市に在住（平成20年度から京王線沿線七市図書館連携開始）

イ 貸出し

令和2年度の図書・雑誌の貸出数は191万406冊，視聴覚資料の貸出数は3万2,560点，総計194万2,966点で，令和元年度に比して48万8,574点の減となりました。近年，貸出数は減少傾向にあります。令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のためのサービス縮小や休館の影響が大きいと考えられます。今後も利用動向などを分析し，より市民ニーズに合った資料の提供やサービスの向上に努めていきます。



(2) 団体利用

図書館では、市内の社会教育団体や学校・保育園及び読書活動をしている団体に団体貸出をしています。

登録団体は大半が子どもに関わる団体ですが、成人読書会や高齢者福祉団体、市役所の各課などにも利用されています。
登録は379団体、総貸出冊数は2万696冊です。

令和2年度 登録団体数及び貸出冊数

種 別	団体数	貸出冊数(冊)
幼稚園・保育園・保育室	43	3,475
小学校	232	6,050
中学校	14	570
市役所各課	24	2,804
成人読書会	16	1,071
親子読書会	0	0
読み聞かせサークル	7	404
地域文庫・家庭文庫	0	0
ハンディキャップサービス団体	0	0
学童クラブ・放課後等デイサービス	31	3,803
その他団体	12	2,519
合 計	379	20,696

※ 幼稚園・保育園・保育室、小学校、中学校は、クラス単位で登録しています。

※ 団体貸出登録の有効期間は、登録した年度の末日までです。

令和2年度 館別個人貸出数

資料		館名	中央	国領	調和	深大寺	神代	宮の下
成人資料 (冊)	図書		530,807	111,584	124,435	86,643	81,767	59,970
	外国語図書		757	74	81	73	102	24
	雑誌		31,635	8,450	10,235	10,462	7,893	7,073
	小計		563,199	120,108	134,751	97,178	89,762	67,067
児童資料 (冊)	図書		148,568	44,144	56,342	28,323	30,434	30,786
	外国語図書		1,443	234	115	114	167	78
	雑誌		4,386	1,591	2,311	1,531	1,005	1,392
	小計		154,397	45,969	58,768	29,968	31,606	32,256
地域資料(冊)			2,868	367	384	304	239	137
映画資料(冊)			4,433	396	473	271	283	308
視聴覚資料 (点)	C D		10,204	1,131	622	465	358	72
	ビデオテープ		1,370	21	21	1	0	54
	D V D		13,298	339	462	462	207	269
	カセット テープ		240	0	4	3	0	1
	小計		25,112	1,491	1,109	931	565	396
合計			750,009	168,331	195,485	128,652	122,455	100,164

年度別・館別個人貸出数

年度	館名	中央	国領	調和	深大寺	神代	宮の下
H28		1,092,320	206,471	217,983	167,012	159,320	124,370
H29		1,068,844	209,877	209,274	159,199	151,236	123,579
H30		1,064,317	208,884	204,807	153,553	151,179	121,297
R1		992,542	199,227	194,970	151,655	149,937	115,135
R2		750,009	168,331	195,485	128,652	122,455	100,164

緑ヶ丘	富士見	若葉	染地	佐須	分館小計	合計	割合
83,162	42,982	36,187	70,448	68,596	765,774	1,296,581	66.73%
44	34	10	11	28	481	1,238	0.06%
7,555	4,421	2,880	8,134	7,008	74,111	105,746	5.44%
90,761	47,437	39,077	78,593	75,632	840,366	1,403,565	72.24%
38,402	21,339	15,954	32,159	27,278	325,161	473,729	24.38%
139	57	29	55	169	1,157	2,600	0.13%
1,091	916	719	1,457	1,564	13,577	17,963	0.92%
39,632	22,312	16,702	33,671	29,011	339,895	494,292	25.44%
304	85	161	152	224	2,357	5,225	0.27%
451	118	255	211	125	2,891	7,324	0.38%
414	40	247	296	402	4,047	14,251	0.73%
103	8	13	1	10	232	1,602	0.08%
491	202	203	89	341	3,065	16,363	0.84%
96	0	0	0	0	104	344	0.02%
1,104	250	463	386	753	7,448	32,560	1.68%
132,252	70,202	56,658	113,013	105,745	1,192,957	1,942,966	—

各年度3月31日現在 (点)

緑ヶ丘	富士見	若葉	染地	佐須	分館小計	合計
140,740	87,496	154,346	148,944	141,635	1,548,317	2,640,637
139,950	76,291	154,892	149,699	130,819	1,504,816	2,573,660
141,379	84,659	160,488	142,191	127,252	1,495,689	2,560,006
138,889	78,831	153,506	130,577	126,271	1,438,998	2,431,540
132,252	70,202	56,658	113,013	105,745	1,192,957	1,942,966

令和2年度 館別登録団体数及び貸出冊数

(冊)

種別 館名	団体数	幼稚園・保育園・保育室	小学校	その他※	合計
中央	134	741	1,808	4,000	6,549
国領	43	174	765	467	1,406
調和	8	66	4	522	592
深大寺	40	171	128	139	438
神代	6	86	90	162	338
宮の下	46	840	961	2,535	4,336
緑ヶ丘	7	342	179	702	1,223
富士見	15	303	63	1,094	1,460
若葉	27	396	657	106	1,159
染地	37	323	1,123	510	1,956
佐須	16	33	272	934	1,239
分館小計	245	2,734	4,242	7,171	14,147
合計	379	3,475	6,050	11,171	20,696

年度別登録団体数及び貸出冊数

各年度3月31日現在 (冊)

種別 年度	団体数	幼稚園・保育園・保育室	小学校	その他※	合計
H28	442	14,910	8,206	12,751	35,867
H29	430	16,680	8,408	15,486	40,574
H30	436	16,822	5,293	19,155	41,270
R1	461	15,247	7,433	17,353	40,033
R2	379	3,475	6,050	11,171	20,696

※ その他は、「幼稚園・保育園・保育室」「小学校」以外の団体です。

(3) 予約・リクエスト・相互貸借

所蔵していない資料のリクエストには、購入して貸出しするほか、都立図書館や他自治体との相互貸借を活用して提供に努めています。

新型コロナウイルス感染拡大防止のための臨時休館により、令和2年3月28日（土）から6月9日（火）まで予約・リクエスト受け付けを停止しました。

ア 令和2年度 予約件数 (件)

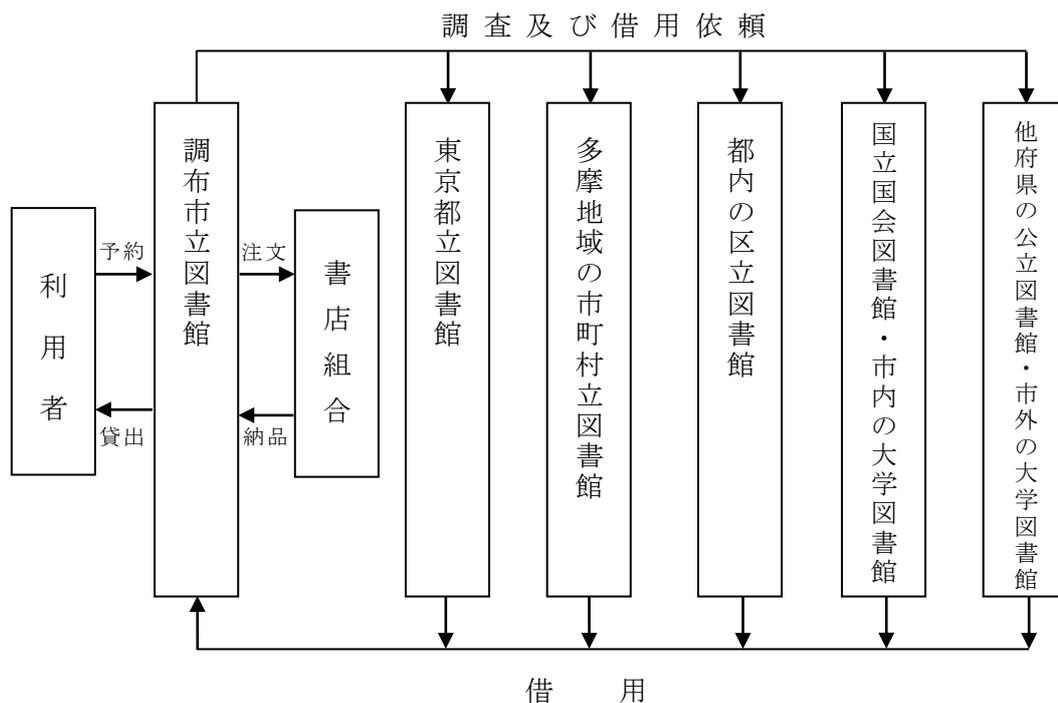
資料 館名	成人資料	児童資料	地域資料	映画資料	合 計
中 央	155,489	17,461	491	1,845	175,286
国 領	53,526	10,256	241	540	64,563
調 和	53,373	10,170	219	583	64,345
深 大 寺	34,627	3,524	118	313	38,582
神 代	39,697	6,368	104	347	46,516
宮 の 下	27,086	4,540	64	216	31,906
緑 ケ 丘	38,800	6,095	175	423	45,493
富 士 見	17,073	3,396	52	143	20,664
若 葉	18,422	3,313	95	241	22,071
染 地	30,848	5,722	68	239	36,877
佐 須	28,654	5,016	74	179	33,923
分館小計	342,106	58,400	1,210	3,224	404,940
合 計	497,595	75,861	1,701	5,069	580,226

※ 予約件数には、リクエスト（提供できたもの）も含まれます。

※ 成人資料・児童資料にはそれぞれ雑誌・外国語資料を含みます。

※ 視聴覚資料についてはここには含まず「IV3 視聴覚資料室」に掲載しています。

イ サービスの流れ（例）



ウ 相互貸借数

(点)

機 関 名 \ 年 度		H28	H29	H30	R1	R2
都立図書館	借 用	3,106	3,767	4,001	4,102	3,828
	貸 出					
多摩地域の市町村立図書館	借 用	5,853	5,334	5,213	5,223	4,582
	貸 出	3,840	3,979	4,142	4,118	3,660
都内の区立図書館	借 用	986	992	980	930	764
	貸 出	625	650	718	658	513
国立国会図書館	借 用	96	98	100	64	79
桐朋学園大学	借 用	445	268	220	187	122
	貸 出	0	0	0	0	0
その他の大学	借 用	0	1	1	0	2
	貸 出	0	2	1	3	0
他府県の公立図書館等	借 用	143	54	50	38	25
	貸 出	43	45	72	37	20
その他	借 用	—	34	58	83	70
合 計	借 用	10,629	10,548	10,623	10,627	9,472
	貸 出	4,508	4,676	4,933	4,816	4,193

※ 平成28年度までの「その他」は多摩地域の市町村立図書館に計上しています。

(4) 弁償・督促

ア 弁償

市民の財産である資料を保全するために、資料を紛失・汚損した利用者に、同じ本による弁償をお願いしています。

なお、平成24年度から、入手が困難な資料で図書館が代替本を指定することが難しい場合、現金による弁償をお願いしています。

令和2年度 弁償件数

(件)

館名 項目	中 央	国 領	調 和	深 大 寺	神 代	宮 の 下	緑 ヶ 丘	富 士 見	若 葉	染 地	佐 須	合 計
現品・ 代替本	150	24	27	18	30	18	15	11	10	9	13	325
現 金	26	8	12	10	5	12	10	2	2	8	1	96
合 計	176	32	39	28	35	30	25	13	12	17	14	421

※ 罹災などによる弁償免除は件数から除きます。

イ 督促

多くの市民が利用できるよう、返却期限を過ぎた場合には、定期的に督促をしています。平成14年7月から、返却期限を15日過ぎた場合には貸出停止とし、期限内の返却を促してきました。

平成19年度から、1箇月・4箇月・8箇月・12箇月・24箇月の延滞者に対して、はがきで督促を行っています。このほか予約のある資料については、毎週電話かはがきで督促を行っています。

平成23年度からメールアドレスを登録している方を対象に、返却期限が近づいたことをお知らせする「返却期限お知らせメール」（希望者のみ）と、期限を過ぎてしまった際にお知らせする「督促連絡メール」を開始しました。「督促連絡メール」は、該当資料が返却されるまで複数回送信しています。

なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のための休館やサービスの一部休止に伴い、令和2年度は督促を休止した期間があります。

督促はがき発送件数の推移（全館合計）

(件)

年 度 発送先	H28	H29	H30	R1	R2
市 内	4,371	3,957	3,661	3,041	2,765
市 外	740	674	634	507	619
合 計	5,111	4,631	4,295	3,548	3,384

(5) 入館者数

令和2年度の調布市文化会館たづくりの入館者総数は110万7,831人、中央図書館の入館者数は以下のとおりです。

ア 令和2年度 中央図書館入館者数 (人)

4階（一般室，子ども室，おはなし室）	229,146
5階（一般室，参考図書室，映画資料室）	84,936
6階利用支援コーナー	1,853
6階視聴覚資料室	17,575
合 計	333,510

イ 令和2年度 中央図書館月別入館者数 (人)

場所 月	開館 日数	4階	5階	利用支援 コーナー	視聴覚 資料室	合 計
4月	0	0	0	0	0	0
5月	0	0	0	0	0	0
6月	28	15,038	3,324	136	1,035	19,533
7月	29	21,096	7,284	206	1,914	30,500
8月	29	26,364	9,228	192	1,944	37,728
9月	26	23,216	9,925	184	1,757	35,082
10月	29	25,198	10,007	224	1,910	37,339
11月	28	26,667	10,902	211	1,896	39,676
12月	27	24,545	9,511	192	1,796	36,044
1月	26	22,040	8,363	130	1,855	32,388
2月	24	20,716	7,910	139	1,545	30,310
3月	29	24,266	8,482	239	1,923	34,910
合 計	275	229,146	84,936	1,853	17,575	333,510
月 平 均		19,096	7,078	154	1,465	27,793
6～3月の月平均		22,915	8,494	185	1,758	33,351

※ 月平均は端数処理しているため、合計が一致しない場合があります。

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年3月28日（土）から5月31日（日）まで臨時休館しました。

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和3年1月12日（火）から3月21日（日）までサービスを縮小し、午後5時30分で閉館しました。

2 レファレンスサービス

レファレンスサービスとは、調べ方の案内や文献の提供など、利用者が情報や情報源を見つけることを支援するサービスです。

支援にあたっては、図書館員の意見を述べるのではなく、信頼できる情報源に基づいて情報提供することを原則としています。そのために図書館は、目録、辞書、事典、文献や統計情報などのレファレンス資料をそろえるだけでなく、電子情報を利用するための環境整備、他機関と連携して資料収集をするなど、利用者の情報アクセスを多様な方法で支援しています。

利用者が特定の大学図書館や専門機関などにしか所蔵がない資料の閲覧・複写を希望する場合、公共図書館からの紹介状を求められることがあります。調布市立図書館でも大学図書館や専門機関などへ紹介状を発行するサービスを行っています。令和2年度の紹介状発行はありませんでした。

また、図書館が利用者に代わって郵送複写^{※1}の申込みを行うこともあります。中央図書館では令和2年度に8件依頼しました。

中央図書館の参考図書室では、平成28年10月から座席管理システム^{※2}を導入し、利用者自身で座席の確保ができるようになり、利用者の利便性が高まりました。

※1 郵送複写は、該当資料を所蔵している図書館に複写依頼し、郵送などで複写物を受け取ることができるサービスです。郵送複写サービスの内容は、各機関により異なります。

※2 中央図書館参考図書室閲覧席、インターネット席、オンラインデータベース席の座席利用を管理するためのシステムです。

レファレンスは、全館のカウンターや電話で受け付けています。

問い合わせ受付件数（中央図書館） (件)

年 項目	H28	H29	H30	R1	R2
参考図書室	2,192	2,651	2,955	3,029	1,631
4階・5階・電話等	3,686	2,895	3,514	7,625	4,427
合計	5,878	5,546	6,469	10,654	6,058

※ 利用支援サービスを除く手集計によるものです。視聴覚資料室での問い合わせは「IV3 視聴覚資料室」(p.44)に記載しています。

※ 所蔵調査等の簡易な問い合わせを含みます。

令和2年度 レファレンス受付件数（分館） (件)

館名	国領	調和	深大寺	神代	宮の下	緑ヶ丘	富士見	若葉	染地	佐須	合計
件数	685	776	783	620	516	1,216	576	246	810	510	6,738

(1) 電子情報の提供

ア インターネット閲覧

平成13年10月から利用者用のインターネット接続パソコンを導入しています。台数は、次のとおりです。

- ・中央図書館 参考図書室7台, 子ども室1台 計 8台
- ・分館 国領・調和・深大寺分館 各2台
それ以外の分館 各1台 計 13台

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中央図書館参考図書室は4台、調和分館は1台を利用可能としました。

中央図書館インターネット等利用件数 (件)

区分 年度	参考図書室 インターネット・ データベース	子ども室 インターネット	合計
H28	17,607	93	17,700
H29	20,705	80	20,785
H30	19,856	85	19,941
R1	16,247	39	16,286
R2	5,405	6	5,411

※ 令和元年度及び2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のためサービスを一部休止及び臨時休館した期間があります。

令和2年度 分館インターネット利用件数 (件)

館名	国領	調和	深大寺	神代	宮の下	緑ヶ丘	富士見	若葉	染地	佐須	合計
件数	314	317	172	207	280	355	176	21	78	486	2,406

イ データベース検索

平成15年10月からオンラインデータベースを導入しています。令和2年度は、中央図書館参考図書室の専用のパソコンで、下記の9種類を提供しました。また、分館の事務用パソコンでも一部のオンラインデータベースがレファレンスサービスに活用できるようになっています。

《オンラインデータベース》

「聞蔵Ⅱビジュアル」 朝日新聞記事

「ヨミダス歴史館」 読売新聞記事

「日経テレコン」 日本経済新聞等記事, 企業情報ほか

「MAGAZINEPLUS (マガジンプラス)」 雑誌・論文情報

「Japan Knowledge Lib (ジャパンナレッジリブ)」 日本大百科全書ほか

- 「官報情報検索サービス」 官報
- 「D1-Law.com」 法情報総合データベース
- 「日本教育新聞」 日本教育新聞記事
- 「Web OYA-bunko」 大宅壮一文庫の雑誌記事索引

ウ 「調布市立図書館デジタルコンテンツデータベース」 サービス

調布および図書館に関する新聞記事, 所蔵するポスター, 「図書館だより」など, 調布市立図書館が独自に収集し, 所蔵する資料のデジタル化を継続して行っています。中央図書館参考図書室の専用パソコンと全館のぴゅー太(館内蔵書検索用パソコン)で閲覧できます。

市報のデジタル化にも着手し, 順次公開しています。

調布市立図書館デジタルコンテンツデータベース公開件数

令和3年3月31日現在

資料名	件数(件)	収録範囲	閲覧場所	印刷
新聞記事	31,415	1956(昭和31)年から 2017(平成29)年まで	中央図書館参考図書室	可
			全館のぴゅー太	不可
図書館だより	256	1968(昭和43)年から 2020(令和2)年春号まで	中央図書館参考図書室	可
			全館のぴゅー太	不可
地域資料 ポスター	1,344	1972(昭和47)年から 2018(平成30)年まで	中央図書館参考図書室 全館のぴゅー太	不可
映画ポスター	2,840	1939(昭和14)年から 2018(平成30)年まで	中央図書館参考図書室 全館のぴゅー太	不可
市報	591	1955(昭和30)年から 1980(昭和55)年まで	中央図書館参考図書室	可
			全館のぴゅー太	不可

エ 「歴史的音源」

国立国会図書館が提供している「歴史的音源」とは, 1900年初頭から1950年頃までに国内で製造された, SP盤及び金属原盤などに収録されたさまざまな音源のことです。長唄, 管弦楽, 浪花節, 歌謡曲, ジャズ, クラシックのほか, 大隈重信の演説や与謝野晶子の自作短歌朗読などもあります。平成24年度から中央図書館参考図書室で利用可能でしたが, 閲覧ソフトが対応できなくなったことから, 令和2年度末に閲覧サービスを中止しました。

オ 国立国会図書館デジタル化資料送信サービス

国立国会図書館がデジタル化した資料のうち, 絶版などの理由で入手困難な資料約152万点*を国立国会図書館の承認を受けた図書館で利用できるサービスです。平成26年6月から中央図書館参考図書室でご覧いただけるようになりました。著作権法の範囲内で複写を受け付けています。

* 令和3年1月時点。利用できる資料のリストは半年毎に更新され, 国立国会図書

館のホームページで閲覧できます。

(2) ビジネス・仕事支援サービス

図書館では、ビジネスや仕事に役立つ図書・雑誌・パンフレットなどを集めて提供しています。また、より資料を活用していただけるように、テーマに沿った本の展示などを行っています。

ア ビジネス・仕事支援コーナー

平成15年9月から、中央図書館参考図書室にビジネス・仕事支援コーナーを設置し、ビジネス情報などに関するパンフレットや小冊子の配布を行っています。

イ 就労支援コーナー

平成24年度から産業振興課と連携して、中央図書館5階一般室に就労・就職の情報を集めた就労支援コーナーを設置しています。ハローワークや東京しごとセンターのパンフレット、チラシ、求人情報、就労に役立つセミナーや説明会などの案内を配布しています。さらに近年の貧困問題が就労とも関連があることから、ワーキングプアやホームレスを支援する団体が発行している案内なども配布しています。

ウ 調布市産業労働支援センターとの連携

調布市産業労働支援センターが主催するビジネスセミナーのテーマに合わせ、図書館所蔵の関連資料リストを提供し、図書館ホームページにも掲載しました。また、リスト掲載の本をビジネス・仕事支援コーナーで展示しました。

《セミナー関連図書リスト》（3テーマ）

「絶対創活塾（第22期）」

「実践ネットショップセミナー」

「女性のための起業セミナー」

エ 「まちゼミ※」用図書リスト作成

産業振興課と協力し、平成26年度から調布市中心市街地9商店会主催の「調布まちゼミ」を支援するため、参加店舗が行うゼミのテーマに沿った図書リストを提供し、リストに掲載した図書を中央図書館で展示しています。令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で「調布まちゼミ」は実施されませんでした。

※ 「まちゼミ」は、お店の人が講師になって、専門店ならではの専門知識や情報、コツを無料で教えてもらえる、街の中の少人数のゼミナールです。

（第1回柴崎つつじヶ丘まちゼミ・リーフレットより）

(3) 健康・医療情報コーナー

平成24年度から健康推進課と調布市医師会の協力を得て、中央図書館5階入口に健康やさまざまな病気の予防に関するパンフレットなどの配布・閲覧コーナーを常設しています。

国立がん研究センター発行の最新のがん情報パンフレットや市内の各種健診、予防接種、夜間・休日診療の案内が掲載された「調布市健康ガイド」などの市からのお知らせに加え、東京慈恵会医科大学附属第三病院の院内広報誌や院内のがん相談支援センター等に関するパンフレットとチラシなども配架しています。

また、情報を調べる手助けになるよう、健康医療情報を探す方法を紹介したパンフレット「図書館の健康情報使い方ガイド」、パスファインダー「健康・医療情報をさがすには」を作成・配布し、図書館ホームページにも掲載しています。



健康・医療情報コーナー

(4) 「暮らしに役立つ法務ミニセミナー」

行政書士会などと連携し、平成26年度から日常生活の問題をテーマにした「暮らしに役立つ法務ミニセミナー」を開催しています。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止しました。

令和2年度 暮らしに役立つ法務ミニセミナー

実施日・会場・参加人数	内容及び講師
※ 7月11日(土)	(子ども向け講座) 講師：東京都行政書士会 やまがよしひこ てらだやすこ 山賀良彦氏，寺田康子氏
※ 10月10日(土)	(大人向け講座第1回) 講師：東京都行政書士会 山賀良彦氏，寺田康子氏
※ 11月7日(土)	(大人向け講座第2回) 講師：東京都行政書士会 山賀良彦氏，寺田康子氏

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止しました。

(5) パスファインダー

パスファインダーは、利用者が特定のテーマやトピックスに関する資料や情報を効率よく入手できるように、調べ方の手順をまとめた案内です。現在作成しているパスファインダーは下記の7種で、市内11図書館で配布するとともに、図書館ホームページにも掲載しています。

「調布市暮らしの道しるべ」は、主に市内に転入した学生向けに、心配ごと相談の場所や病院の探し方、市のイベント情報などをテーマごとにまとめたものです。令和2年度も最新の情報に改訂しました。

- No.1 「法令の探し方」
- No.2 「地図の探し方」
- No.3 「新聞の探し方」
- No.4 「雑誌・雑誌記事の探し方」
- No.5 「健康・医療情報をさがすには」
- No.6 「調布市暮らしの道しるべ」
- No.7 「白鳳仏について調べるには」

調布市 暮らしの 道しるべ

Pathfinder of Living
調布市立図書館



2020年版

困ったことがあった時は

- ふれあい福祉ダイヤル 042-481-5111
平日 13時～16時まで。生活上の様々な悩み相談を電話で受け付けています。匿名でも相談に応じます。秘密厳守ですので、安心してご利用ください。
- 調布市消費生活センター 042-481-7034
平日午前9時から正午、午後1時から3時30分まで。第2土曜日9時～正午まで。買ひ物の相談から、悪徳商法、架空請求や強引な勧誘など、消費生活に関する相談にのっています。

調布市役所のHPには各種相談の紹介ページもあります。 [調布市・相談](#) 

高

緊急対応

低

病気・ケガで困った時は

- 東京消防庁救急相談センター #7119 
#7119またはインターネットでも相談できます。
救急車を呼ぶかどうか迷ったときの相談窓口です。
<https://www.tfd.metro.tokyo.lg.jp/tfd/hp-kyu-aku-ka/suicide/main/index.html>
- 調布市医師会HP [調布市医師会](#) 
調布市内にある病院を検索できます。
市内の医療機関の情報の問い合わせを受け付けています。
TEL042-483-8648
休日・夜間診療の案内もあります。 <https://www.chofu-med.or.jp/>
- かかりつけ医療推進事業（調布市医師会） TEL042-483-8648
どのような医療機関にかかったらいいのかわからないとき、転居してかかりつけ医を探したいなどの相談も受けています。
- 調布市健康ガイド [調布市健康ガイド](#) 
各種健診の案内や夜間・休日診療の案内などが載っています。健康推進課や市内の福祉施設などで配布しており、図書館でも閲覧できます。調布市のHPから印刷できます。



調布市立図書館パスファインダーno.7
2017.10

はくほうぶつ
白鳳仏について調べるには

?白鳳仏とは
深大寺にある、仏さまが椅子に腰かける姿をかたどった像です。7世紀につくられたと推測されています。正式な名前は「どうぞうしゃかにょらいいぞう銅造釈迦如来倚像」です。2017年9月に国宝に指定されました。

?白鳳仏を調べるときのコツ
白鳳仏は色々な名前で呼ばれています。新聞記事やインターネット上の情報を検索する時や、図書館にある本を検索する時には、通称の「白鳳仏」と正式名称の「どうぞうしゃかにょらいいぞう銅造釈迦如来倚像」、また「釈迦如来像」などで検索すると、より多くの記事や資料が見られます。

?調布市からの情報を調べるには
調布市公式ホームページで、白鳳仏に関する情報を発信しています。トップページの右上に表示される青い検索欄に「白鳳仏」と入れて検索ボタンを押すと、関連する記事が見られます。市報に載った記事も、調布市公式ホームページから見られます。



ここから!



(6) 地域資料

公立図書館は、その地域に関する専門図書館として、地域に関する資料を継続的に収集・保存し、情報を必要とする方に提供する責務を負っています。

ア 収集

調布市立図書館でも、「調布市立図書館地域資料収集等に関する方針 第2版」に基づき、調布を中心に関連の深い東京・多摩地域関係の基本的な資料も含め積極的な資料収集を行っています。資料は購入や寄贈により収集しています。寄贈資料には、市民の著作、市内の団体・事業所の資料のほか、調布市が刊行した行政資料が多く含まれています。収集した資料は、ほかの資料と区別するための別置記号（T）をつけて、中央図書館では5階の参考図書室内に配架しています。各分館にも地域資料コーナーがあります。

地域資料の収集範囲

郷土資料	「調布」を理解し、その文化を次世代に継承するため、地誌やゆかりのある人物、調布を中心とした地域に伝来する事柄、調布に関連する組織や団体に関する資料などを収集しています。図書だけでなく、雑誌・パンフレット・新聞の折り込みチラシ（昭和53年以降）・ポスター（昭和47年以降）などを積極的に収集しています。
行政資料	調布市の発行物、調布市の外郭団体・関連団体の発行物、東京都・多摩地域・23区・島しょの自治体発行物などを収集しています。調布町、神代村の資料を筆頭に、平成7年7月以降の調布市の計画書・報告書などは、網羅的にそろえています。
学校資料	調布市内にある幼稚園・小学校・中学校・高等学校・特別支援学校・短期大学・大学・専門学校の発行物などを収集しています。
住民資料	調布市を活動拠点とする団体や調布市の住民自身が作成した資料を収集しています。

これらの資料には、地方出版社の図書や自費出版物、発行後年数が経ち、すでに入手できない貴重なものも多数含まれており、市民の地域活動の参考に、学校の課題やビジネス関係の調べものに、また他県の研究者からの問い合わせにと、多様な調査に役立っています。名誉市民コーナーには、^{ほんだかいちろう}本多嘉一郎氏（元調布市長）、^{やまだていいち}山田禎一氏（医師）、^{かねこさいちろう}金子佐一郎氏（元調布市長）、^{はやしかずお}林和男氏（日本リトルリーグ創設者）の資料があります。同じく名誉市民の^{みずき}水木しげる氏（漫画家）の資料は「水木しげるさんコーナー」に配架しています。

イ 新聞（地域紙面）の製本

朝日・読売・産経・東京新聞の地域紙面をそのまま切り取り、冊子にして保存しています。（朝日新聞は昭和49年9月から、そのほかの新聞は昭和50年から保存。）

ウ 「地域資料新着案内」の発行

新しく受け入れた地域資料を紹介するリストを発行し、図書館ホームページで公開し

ています。

エ ホームページからの情報発信

図書館ホームページの「調布についての情報」には、「調布の出てくる本」、「調布の地図リスト」、「ちょうふ写真館」などを掲載しています。

オ 地域資料連絡会

調布市として地域の資料を保存することが重要であるという認識を共有するために、平成18年度から調布に関係する資料を収集している部署で「地域資料連絡会」を開催しています。令和2年度は9回開催され、総務課、郷土博物館、産業振興課、図書館で、資料保存に関する連絡調整を行いました。

(7) 映画資料

調布と映画の関わりは、昭和8年に日本映画株式会社が現在の京王多摩川駅の近くにスタジオを建設したことに始まります。映画制作全盛期の昭和30年代前半には、調布は「東洋のハリウッド」と称されました。このような歴史を踏まえて、平成7年10月、現在の中央図書館開館を機に、参考図書室の一面に映画資料室を新設しました。「映画のまち調布」の足跡をたどる地域資料の収集・保存、さらに映画関連資料について幅広く収集する専門分野の資料室としての役割を担っています。

ア 映画資料・映画に関する情報の収集

映画資料は、「調布市立図書館映画資料収集等に関する方針」に基づき、現在の日活調布撮影所、角川大映スタジオ関係の資料を中心に映画関連図書約3万3,000冊(映画パンフレット約2,700タイトル・撮影台本約3,000タイトルを含む)、映画雑誌全115タイトル(廃刊や休刊中の雑誌も含む)、その他の資料(ポスター・スチール写真・ロビーカード・チラシなど)を収集しています(令和3年3月31日現在)。

また、撮影所や制作会社など映画関連施設の情報を、関係者や市民の方から集めています。

イ 映画資料アドバイザー

図書館で所蔵する映画資料の整理に当たり、映画・映像業界に精通した専門家の立場から、資料の整理方法や「映画のまち調布シネマフェスティバル」での展示について助言してもらい、より効率的な資料整理を行いました。(実施回数7回)

ウ 他機関との連携

(ア) 「映画のまち調布シネマフェスティバル2021」(公益財団法人調布市文化・コミュニティ振興財団・調布市主催)

令和3年2月20日(土)から2月28日(日)まで、調布市文化会館たづくり2階南ギャラリーを会場に「出張!映画資料室『調布と映画館』」と題して、過去調布にあった映画館に関連した資料、ポスター、台本等の展示を予定していましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりました。そこで、「映画のまち調布賞」受賞者が携わった作品のチラシ展示を、映画資料室にて行いました。

分館では7館で、シネマフェスティバルで上映予定だった作品の関連資料を集めたコラボ展示を開催しました。

コラボ展示一覧

上映作品	上映日	コラボ展示館	展示期間
記憶にございません！	2/27	国領分館	2/9～2/28
fukushima50	2/28	佐須分館	2/5～3/7
カツベン！	2/28	若葉分館	2/5～2/28
蜜蜂と遠雷	2/27	深大寺分館	2/5～2/28
水曜日が消えた	2/22	神代分館	2/5～2/28
この世界の（さらにはいくつもの）片隅に	2/21	調和分館	2/5～2/28
となりのトトロ	2/20～2/28	緑ヶ丘分館	1/13～2/28



コラボ展示の様子

- (イ) 令和2年度文化庁委託事業「アーカイブ中核拠点形成モデル事業」（撮影所等における映画関連の非フィルム資料）への調査協力
調布地区を対象とした、映画資料の所在に関する情報収集のため、当館も映画資料所蔵施設に選出されました。令和2年9月25日（金）、10月22日（木）、10月30日（金）、11月20日（金）の4回の調査に協力しました。
- (ウ) 「全国映画資料アーカイブサミット」への参加
令和2年度文化庁委託事業「アーカイブ中核拠点形成モデル事業」（撮影所等における映画関連の非フィルム資料）の一環として開催されたサミットに参加しました。

サミット参加内容

日 時	内 容
6月30日(火) 14時30分～16時20分	全国映画資料アーカイブサミット2020 第2部 3館のプレゼンテーション「映画資料所蔵館による自館紹介」／シンポジウム「映画資料所蔵館の課題を共有し、その改善に向けて」
3月2日(火) 16時00分～17時30分	全国映画資料アーカイブサミット2021 第5部 シンポジウム「映画資料をめぐる現状とその課題—全国ネットワーク化に向けて」

3 視聴覚資料室

平成7年10月に調布市文化会館たづくりが開館してから、財団法人調布市文化・コミュニティ振興財団（当時）が視聴覚ライブラリーを運営してきましたが、平成18年7月末にその業務を終了しました。サービス継承を希望する市民の声を受け、図書館では平成19年4月10日に「視聴覚資料室」を文化会館たづくり6階に開室しました。ICタグによる資料管理システムを導入し、これまでの閉架方式から開架方式に変更することで、利用者が資料を実際に手にとって確認できるようになりました。また図書資料と同様に分館での貸出・返却、インターネットによる資料検索・予約も可能です。映画資料室との連携を図りつつ、「映画のまち調布」として特色ある資料の構築を目指しています。



視聴覚資料室

資料紹介のため、展示を常時行っています。詳細は、「IV 7 事業 (1) 展示」(p. 87)に記載しています。

(1) 令和2年度 資料数 (点)

C D	カセットテープ	DVD	VHS	合計
7,978	1,683	2,866	4,920	17,447

(2) 令和2年度 貸出数・予約数

- ア 貸出数：32,560点
- イ 予約数：8,240件

(3) 令和2年度 視聴覚資料室の利用状況

来室者	17,575人
問い合わせ	220件
16ミリフィルム及び 機材等の貸出件数	0件

4 子どもへのサービス

子どもが言葉を学び、想像力を養い、幅広い知識を習得して、社会の中で人々とともに生きる力を身に付けるうえで、読書は欠くことができないものです。調布市立図書館では、開館当初から次代を担う子どもたちへのサービスを重視した活動を行ってきました。子どもたちが読書の楽しさを知り、読書する力を身につけられるよう、子どもの発達段階に応じた資料を選定・収集し提供しています。また、全館でおはなし会、小・中学校との連携、保育園など子どもを対象とした施設への働きかけ、各種推薦図書リストの発行、子どもの本や読書に関心のある大人へのサービスを継続して行っています。

平成13年の「子どもの読書活動の推進に関する法律」の制定を受け、平成18年4月に「調布市子ども読書活動推進計画」、平成25年3月に「第2次調布市子ども読書活動推進計画」を策定し、調布市の子どもたちがあらゆる機会と場所において、自主的に読書活動ができるよう、地域、家庭、学校などと連携を図り、読書活動の推進に取り組んできました。その活動実績や実態を踏まえて計画を見直し、平成31年3月に「第3次調布市子ども読書活動推進計画」を策定し取組を推進しています。

また、子どもたちにすすめたい本や長い間読み継がれてきた本を選んで紹介したリストを作成しています。平成22年4月に改訂した絵本リスト『このほんよんで！ 第2版』と平成26年3月に改訂した『小学生にすすめる本 第2版』は、基本図書リストとして子どもたちへの読書案内に活用しています。また掲載した本は、表紙を見せて書架に展示したり、おはなし会で紹介するなど、利用者の手に取られるよう工夫しており、貸出回数が多い本の上位を占めています。

図書館でのおはなし会は、3歳児から小学生を対象とした会に加え、中央図書館では、平成8年5月から2・3歳児を対象とした「ちいちゃいちゃいおはなし会」（月1回）も開始しました。その後、0・1歳児の参加の要望が増えるにしたがって赤ちゃん向けのプログラムを組むようになり、平成19年度から対象を0・1・2歳児と保護者とし、平成21年度からは月2回開催しています。分館の0・1・2歳児と保護者を対象にしたおはなし会は、平成17年度に佐須分館で始まり、徐々に実施館を増やして、平成24年度に全分館で実施するようになりました。平成27年度からは全館で定期的に実施する体制が整い、平成28年度に定例日を増やしました。

ブックスタートは、絵本を介して赤ちゃんと保護者がゆっくり向き合い、心ふれあうひとときを持つきっかけをつくる事業です。調布市立図書館では、乳幼児向け絵本の充実を図り、絵本や読み聞かせについての相談に応じています。また、健康推進課や子ども家庭支援センターすこやかなどと連携して、ブックスタートパックやリストの配付、絵本の団体貸出や事業への協力をしています。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、おはなし会をはじめとした各種事業が縮小または中止となりました。図書館では、自宅で過ごす子どもたちが楽しく遊んだり学んだりできるよう、「ちょうふことばさがし」「ちょうふすごろく」等を作成し、ホームページで公開しました。

(1) 主催事業

ア おはなし会

子どもたちにおはなしの世界を楽しんでもらうことを目的に、おはなし会を全館で定期的実施しています。幼児から小学生を対象にしたおはなし会では、絵本の読み聞かせ・ストーリーテリング（昔話などを覚えて語ること）・手あそびなどを組み合わせ、季節や子どもたちの年齢に配慮してプログラムを組んでいます。令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、10～12月に一部の館でのみおはなし会を実施しました。

冬には全館で紙芝居や大型絵本などを使用した「冬のスペシャルおはなし会」を行っていますが、令和2年度は中央図書館と染地分館のみ実施しました。

令和2年度 各館のおはなし会

館名	日時		対象	定員	整理券配布	回数(回)	参加人数(人)
中央	毎週水曜日	15時00分～15時15分	3歳児～小学生	8人	有	9	80
国領	毎週水曜日	15時00分～15時15分	3歳児～小学生	3人	無	1	1
深大寺	不定期	10時30分～10時45分	0・1・2歳児	5組	有	2	9
	不定期	15時00分～15時15分	3歳児～小学生	5人	有	3	7
神代	毎週水曜日	15時00分～15時15分	3歳児～小学生	6組	有	6	7
緑ヶ丘	毎週水曜日	15時00分～15時15分	3歳児～小学生	5人	有	9	25
富士見	第1・3・5水曜日	15時00分～15時15分	3歳児～小学生	4人	有	3	9
若葉	不定期	15時00分～15時10分	3歳児～小学生	7人	有	1	2
染地	毎週水曜日	15時00分～15時20分	3歳児～小学生	5人	無	7	44
合 計						41	184

※ 参加者がいない時は、回数から除いています。

※ 国領分館は、事前予約制で実施しました。



おはなし会の様子（中央図書館）

※ 新型コロナウイルス感染症対策のため、参加者同士の距離をとり、全員マスクを着用しています。

全館のおはなし会実施回数及び参加者数の推移

年 度		H28	H29	H30	R1	R2
0・1・2歳児	実施回数(回)	174	176	179	161	2
	参加者数(人)	2,632	2,490	2,631	1,967	9
3歳児～小学生	実施回数(回)	500	502	529	443	39
	参加者数(人)	3,799	3,959	3,883	3,191	175
合計実施回数(回)		674	678	708	604	41
合計参加者数(人)		6,431	6,449	6,514	5,158	184

イ 保育園児・幼稚園児へのおはなし会

新型コロナウイルス感染症対策のために参加者同士の距離を十分にとることが難しいため、令和2年度は、図書館内でのおはなし会を中止し、保育園や文化会館たづくり映像シアターで実施しました。

令和2年度 保育園等おはなし会実施回数

(回)

館 名	担当 保育園等	実 施 回 数					合計
		3歳児	4歳児	5歳児	4・5歳児 合同	その他	
中 央	皐月保育園		1	1			2
	レイモンド調布保育園		1	1			2
緑ヶ丘	緑ヶ丘保育園		2	2			4
若 葉	東部保育園	2	2	2			6
染 地	エンゼルシー			1			1
	エンゼルランド			1			1
合 計		2	6	8	0	0	16

ウ その他の事業

事 業 名	期日・会場・参加人数等	内 容
ブックスタート	健康推進課「3・4か月児健康診査」会場 配付部数1,900部	絵本リスト「赤ちゃんは絵本がだいすき！」を保護者に配付しました。
	健康推進課「1歳6か月児健康診査」会場 配付部数1,040部	絵本リスト『このほんよんで!』(ブックスタート版)と図書館利用案内等をセットにしたブックスタートパックを配付しました。
子ども発達センターでのおはなし会	子ども発達センター 実施回数(クラス単位) 16回 団体貸出215冊	子ども発達センターに通う幼児を対象に、利用支援係職員と絵本や布の絵本の読み聞かせ、手あそびを行いました。

小学生読書会	<p>毎月第1日曜日 10時00分～11時30分 文化会館たづくり 601会議室ほか 会員数22人 年4回 延べ49人（見学者除く）</p> <p>※ 5～7, 1～3月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止しました。</p>	<p>小学校4年生から6年生までを対象に、本の世界の楽しさを知ってもらうため、毎月テーマを決め、幅広い分野の本の紹介や読み聞かせ、本にまつわるゲームやクイズなどを実施しました。</p> <p>5月 中止 6月 中止 7月 中止 9月 こわ～いはなし 10月 映画・劇場を楽しもう 11月 いろいろ色のはなし 12月 動物園・水族館 1月 中止 2月 中止 3月 中止</p> <p>※ 4月は会員募集期間 8月は休み</p>
子どもの本に親しむ会	<p>11月12日(木) 10時00分～11時45分 文化会館たづくり 大会議場 38人</p>	<p>絵本や物語の楽しさを味わい、子どもの読書の大切さを市民とともに考えるため、講師を招いて講演会を開催しました。</p> <p>「科学の本っておもしろい 子どもと楽しむ科学と科学の本」 講師：坂口 美佳子氏（科学読物研究会運営委員）</p> <p>※ 手話通訳あり</p>
絵本の読み聞かせ講座	<p>第1回 10月1日(木) 10時00分～11時30分 第2回 10月8日(木) 10時00分～11時30分 文化会館たづくり 601・602会議室 延べ31人</p>	<p>読み聞かせのポイントや、どのような絵本が読み聞かせに向くのかなどについて、連続2回講座を実施しました。</p> <p>第1回 「読み聞かせの意義・留意点」 第2回 「読み聞かせに向く絵本」</p> <p>講師：図書館職員</p>
読み聞かせ交流会	<p>文化会館たづくり 会議室</p> <p>※ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止しました。</p>	<p>市内の幼稚園・学校・児童館などで子どもたちへの絵本の読み聞かせを行っている市民の交流を図るため、また、読み聞かせに興味を持っている方への情報提供の場とするための交流会です。</p>

中学生通信 「ぶちねこ便」の 発行	編集会議 毎月第2日曜日 9時00分～12時00分 編集作業 毎月最終水曜日または 日曜日 15時30分～17時00分 文化会館たづくり 601会議室ほか 会員数13人 延べ77人 ※ 4～6, 1月は新型コロナ ウイルス感染拡大防止の ため、編集会議・編集作 業は中止しました。	中学生の交流と図書館利用の促進を目的に、中 学生による中学生のための通信「ぶちねこ便」 を発行しました。図書館、公民館及び市内中学 校図書室を通して毎月350部配布しました。 また、記者同士の交流も行いました。
高校生通信 プライム 「Prime～高校生 の今～」の発行	編集会議・作業 9月13日(日) 10時00分～12時00分 文化会館たづくり 601会議室 会員数2人 延べ1人	高校生世代と図書館を繋ぐことを目的に、「ぶち ねこ便」の高校生版、高校生による高校生のため の通信「Prime～高校生の今～」(10号)を10 月に発行しました。図書館、公民館及び市内中・ 高等学校図書室を通して、360部配布しました。 なお、2020年最終号(10号)をもって休刊とし ました。

(2) 市内小・中学校との協力

ア 図書館ガイダンス

市内の公立小学校の3年生に、図書館利用のガイダンスや本の紹介を行いました。3年生は、社会科で調布市について学び、行動範囲も広がる時期で、ガイダンスには有効な学年です。新型コロナウイルス感染症対策のために参加者同士の距離を十分にとることが難しい館では、職員が学校へ出向いてガイダンスを行いました。

令和2年度 ガイダンス実施回数

(回)

館名	担当学校名	実施回数	館名	担当学校名	実施回数
中 央	第一小学校	0	宮の下	第三小学校	0
	富士見台小学校	2		飛田給小学校	0
	多摩川小学校	0		緑ヶ丘小学校	2
	布田小学校	0		富士見	石原小学校
国 領	第二小学校	3	若 葉	滝坂小学校	0
	国領小学校	2		若葉小学校	0
調 和	調和小学校	0	染 地	染地小学校	0
深大寺	深大寺小学校	0		杉森小学校	3
	神 代	北ノ台小学校	0	佐 須	八雲台小学校
上ノ原小学校		0	柏野小学校		3
合 計					17

※ 1クラスを1回と数えています。

イ 調べ学習

小・中学校の調べ学習を支援するため、依頼されたテーマに関連する資料の調査及び団体貸出、先生や会計年度任用職員（学校司書）からの読書相談に応じました。

令和2年度 調べ学習受付件数（小学校） (件)

学校名 \ 学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	その他	合計
第一小学校		1		3	2	1	1	8
第二小学校	2		2		1		2	7
第三小学校			3			1		4
八雲台小学校		1	1		1	1		4
富士見台小学校		1					7	8
滝坂小学校								0
深大寺小学校	1	2						3
上ノ原小学校			1	2		1	6	10
石原小学校	4			1				5
若葉小学校	3	1	3	1	2	2	2	14
緑ヶ丘小学校	1	1	1	3				6
染地小学校	3	2		1	2	3	28	39
北ノ台小学校			1	1	1			3
多摩川小学校			1	2		4	1	8
杉森小学校		2	4	1	0	1	1	9
飛田給小学校								0
柏野小学校		1	1	1	1	3		7
国領小学校		3	1				1	5
布田小学校	2		1	3	2	2	3	13
調和小学校								0
調布特別支援学校							1	1
合計	16	15	20	19	12	19	53	154

令和2年度 調べ学習受付件数（中学校） (件)

学校名 \ 学年	1年	2年	3年	その他	合計
調布中学校	1	1		1	3
神代中学校					0
第三中学校		1		2	3
第四中学校					0
第五中学校					0
第六中学校	1			1	2
第七中学校				2	2
第八中学校				1	1
ドルトン東京学園中等部				1	1
合計	2	2	0	8	12

ウ 校外学習への協力

市内小学校が行っている校外学習「町たんけん」に協力し、見学などの対応をしました。

令和2年度 各館の校外学習受入状況

館名	期 日	学校名・学年	人 数 等
国 領	11月19日(木)	国領小学校2年生	1人(先生のみ)
深大寺	8月26日(水)	北ノ台小学校2年生	1人(先生のみ)
神 代	10月14日(水)	上ノ原小学校2年生	31人
宮の下	11月12日(木)	多摩川小学校2年生	10人
緑ヶ丘	11月19日(木)	緑ヶ丘小学校2年生	10人

※ 「IV6 分館の活動状況」各館のページ(p.67~86)に詳細を記載しています。

エ 職場体験

職場体験学習を行う市内中学校の在校生を受け入れ、図書館の仕事への理解を深めるため、図書館内の見学及び書架整理やおはなし会などさまざまな業務を体験してもらっています。令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止となりました。

オ その他

事業名・実施日・会場・参加人数等	内 容
都立調布特別支援学校との協力事業 おはなし会等実施回数(クラス単位) 4回 都立調布特別支援学校	小学校6年生と中学3年生に、図書館の紹介をしたほか、おはなし会を行いました。
調布市小学校教育研究会学校図書館研究部会(調小研)	研究会は開催されませんでした。図書館では先生方と協力して作成した「夏休みにすすめる本」と「図書館で調べものをするときに…」(2種類)を配布しました。

※ 分館が実施した「適応指導教室「太陽の子」との協力」「杉森小学校「町のすてきを伝えよう」」は、「IV6 分館の活動状況」(p.70, 84)に記載しています。

(3) 他機関等との協力

事業名・実施日・会場・参加人数等	内 容
コロコロパンダ(乳児交流事業)講話 実施回数1回 28人(14組) 12月14日(月)10時00分~11時00分 子ども家庭支援センターすこやか	子ども家庭支援センターすこやか主催のコロコロパンダ(乳児交流事業)において、乳児とその保護者を対象にブックスタートについて話し、絵本の楽しさを伝えるため、読み聞かせの実演を行いました。

※ 1, 3月は新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止となりました。

「岡田千晶絵本原画展」関連展示 9月26日(土)～11月3日(火) 中央図書館子ども室	調布市文化・コミュニティ振興財団主催の「岡田千晶絵本原画展」に関連して、絵本の展示を行いました。
子育て支援カフェ「aona」おはなし会 原則毎月2回 月曜日 14時00分～14時15分 子育て支援カフェ「aona」 13回 子ども99人 大人109人 ※ 4～6月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりました。	令和元年7月から、おはなし会を実施しています。乳幼児、小学生とその保護者を対象に、絵本の読み聞かせや手あそびを行いました。
子どもの本を読む会 原則奇数月第3火曜日 文化会館たづくり 601 会議室ほか 7回	平成25年度に図書館主催事業から自主サークルに移行しました。児童書の新刊紹介、テーマ選びの際の助言、本や著者に関する調査の支援を行いました。令和2年度で活動終了となりました。

※ 分館が実施した公民館や児童館との連携事業は、「IV6 分館の活動状況」各館のページ(p.67～86)に記載しています。

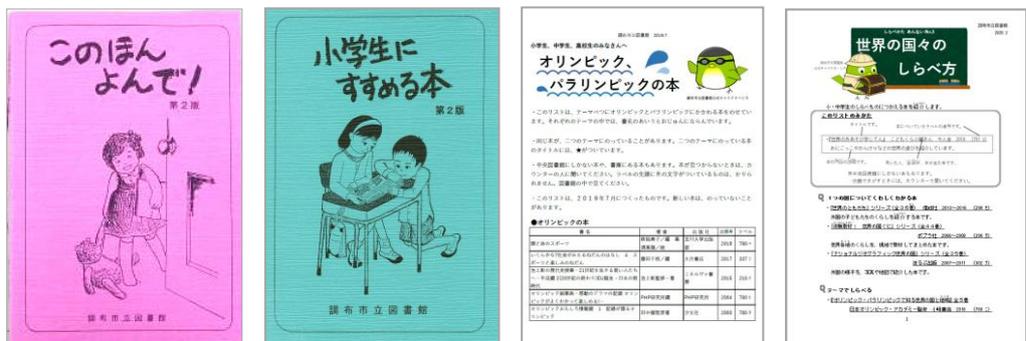
(4) 発行物

図書館の利用方法やおすすめの本を掲載した各種リストを発行しています。

名 称	内 容
このほんよんで! 第2版	乳幼児向き推薦図書リスト 平成22年刊 有償頒布
小学生にすすめる本 第2版	小学生向き推薦図書リスト 平成26年刊 有償頒布
今日のおはなしなーに? 改訂版	読み聞かせのポイントをのせた小冊子です。読み聞かせにおすすめの絵本も紹介しています。図書館で配布しています。
赤ちゃんは絵本がだいすき! 改訂版	赤ちゃんから楽しめる、おすすめの本を紹介しています。図書館で配布しています。
としょかんのつかいかた	図書館ガイダンス用テキストです。 小学生へのガイダンスの際に配付するほか、図書館でも配布しています。
図書館で調べものをする ときに…	小学校中学年と高学年の子どもたちに向けて調べ学習に役立つ本と調べ方を紹介しています。令和元年度には内容を一部改訂し、中学年向け第2版、高学年向け第3版を作成しました。 市立小学校を通して3年生と5年生に配付するほか、図書館でも配布しています。
読み聞かせにすすめる本 ～小学生向き～ 改訂版	小学生への読み聞かせにおすすめの絵本や読み物を掲載しています。図書館で配布しています。

1年生にすすめる本 (毎年4月発行)	保護者と一緒に楽しんでほしい1年生向き推薦図書リストです。市立小学校を通して1年生に配付するほか、図書館でも配布しています。
子どものほん (毎年「子ども読書の日」 4月23日発行)	前年に出版された本の中から選んだ推薦図書のリストです。図書館で配布しています。 4種作成(幼児, 1・2年生, 3・4年生, 5・6年生)
夏休みにすすめる本 (毎年7月発行)	市立小学校の先生方と協力して作成しているリストです。夏休み前に市立小学校を通して配付するほか、図書館でも配布しています。 3種作成(1・2年生, 3・4年生, 5・6年生)
中学生にすすめる本 (毎年8月頃発行)	前年に出版された児童書を中心に選んだ、中学生に読んでほしい本のリストです。図書館で配布しています。
クリスマスのほん (毎年12月発行)	クリスマスにちなんだ絵本や読み物を集めたリストです。図書館で配布しています。
オリンピック、パラリンピックの本	オリンピックとパラリンピックに関する本のリストです。平成30年度に2020東京オリンピックの開催にあわせて作成し、適宜、新たに出版された本を加え改訂しています。図書館で配布しています。
しらべかた あんない	小学生と中学生に向けて、テーマ別に調べ物に役立つ本を紹介しています。 「No.1 調布の地図のしらべ方」「No.2 調布の歴史のしらべ方」「No.3 世界の国々のしらべ方」の3種があり、No.1, No.2 を令和3年1月に改訂しました。図書館で配布しています。

【発行物の一例】



※ 子ども向けの展示は、「IV7 事業 (1)展示」(p.88)に記載しています。

5 利用支援

公共図書館は「すべての住民の学習権の保障」「いつでも・どこでも・だれでも利用できる図書館」を目標としています。印刷された資料を読むことができない、来館が難しいなど、利用するうえで図書館側にある障害を取り除き、誰もが使える図書館が実現することを目指しています。

中央図書館6階に利用支援コーナーを設け、見えない・見えにくい方や高齢・病気などで来館できない方、障害のある子どもたちを対象に、多くの市民の方の協力を得てサービスを行っています。

具体的には、音訳サービス、点訳サービス、大活字本の提供、宅配サービス、子どもたちへの布の絵本・布の遊具の提供、ウェブサイトなどを音声で読み上げさせるためのパソコンや拡大読書器の設置などがあります。



利用支援コーナー



拡大読書器

(1) 利用登録者数の推移

印刷された文字をそのままでは読むことができない方に使っていただける利用支援用資料（DAISY、マルチメディアDAISY、布の絵本・布の遊具など）を貸し出すためには、利用支援サービスの登録が必要です。調布市立図書館では、このサービスを担当する部署名に「ハンディキャップサービス係」という名称を用いてきましたが、よりわかりやすい係名にするため、平成31年4月に「利用支援係」に変更しました。しかし、電算システム上は旧名称を引き継いでいるため、HS資料、HS利用者となっています。令和2年度の団体登録（HS団体）は、ありませんでした。

高齢化社会に伴い、一般資料を利用する宅配利用者は増加してきましたが、利用支援サービス資料を利用する人は減少傾向にあります。

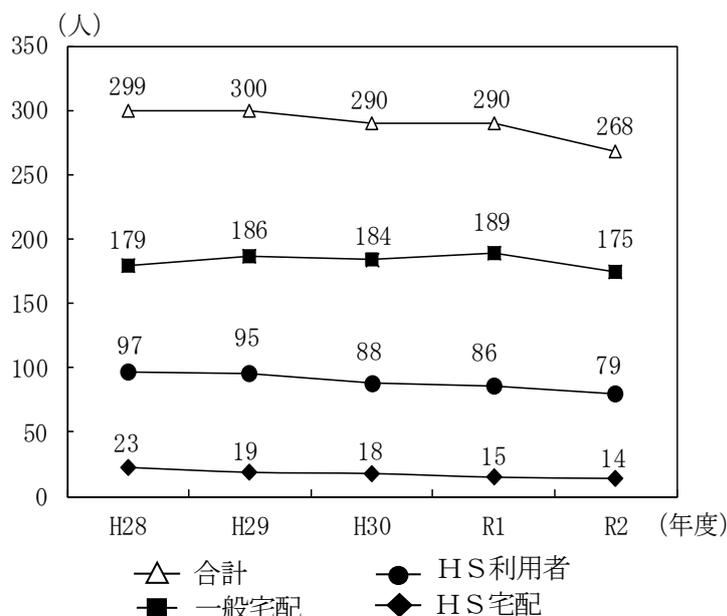
個人利用登録者数の推移 (人)

年度 区分	H28	H29	H30	R1	R2
HS利用者	97	95	88	86	79
HS宅配 ※1	23	19	18	15	14
一般宅配 ※2	179	186	184	189	175
合計	299	300	290	290	268

各年度3月31日現在

※1 HS資料を利用する図書宅配利用登録者

※2 一般資料を利用する図書宅配利用登録者



(2) 音訳サービス

ア 録音図書の作成・貸出し

録音図書とは、本を1冊まるごと音声にしたものです。録音図書はデジタル化が進み、テープ図書からDAISY図書^{※3}へ移行しています。DAISY図書は、専用の再生機で再生することで、しおりを付ける、章ごとに頭出しする、読みたいページに移動するなどの操作が可能です。

新しく出版された本の情報や利用者からのリクエストをもとに音訳する資料を選び、DAISY図書の作成・貸出しを行っています。調布市立図書館で所蔵のない録音図書は、全国の点字図書館などから取り寄せることができます。また、視覚障害者情報総合ネットワーク「サピエ」^{※4}を通して、DAISY図書データをダウンロードし、貸出しすることも可能です。サピエの利用は個人でも登録ができ、図書館を通さず直接利用可能なため、調布市立図書館の録音図書貸出数が減少している一因となっています。

また、国立国会図書館の「視覚障害者等用データの収集および送信サービス」からもDAISY図書データをダウンロードし、貸し出すことができます。これは、平成26年1月に開始されたサービスで、国立国会図書館や全国の公共図書館などで製作された点字図書、DAISY図書データをインターネットからダウンロードできるサービスです。調布市立図書館で作成したDAISY図書データも試行の段階から提供しており、全国で利用されています。

イ 対面朗読・プライベート音訳サービス

図書館の資料や新聞・雑誌・個人所有の資料など、希望の資料を音訳者が読む対面朗読のサービスを行っています。録音図書が一方向の利用であるのに比べて、内容や語句についての疑問をその場で辞書を引いて確認したり、複数の本から読みたい部分だけを比較しながら聞いたりできるというメリットがあります。また、希望の資料を音訳者が録音し、利用者に提供するプライベート音訳サービスも行っています。家電製品の取扱説明書や、趣味の資料など、幅広く利用されています。

ウ マルチメディアDAISYの作成・貸出し

ディスレクシア（読み書きの困難）など、文字の認識が難しい方の読みを手助けするものとして、マルチメディアDAISYがあります。マルチメディアDAISYは電子書籍の一種で、パソコンなどで再生できます。音声に合わせて画面の文章や絵が色で強調されて、読んでいる箇所や読み方を目と耳で確認しながら読むことができます。利用支援コーナーでは、パソコンとタブレット端末を用意し、利用者の閲覧に供しています。購入や寄贈により収集しているほか、自館でも作成しています。しかし、タイトル数の少なさや認知度の低さから、必要とする方へ十分に資料を届けられていない現状があり、広報活動が課題となっています。

※3 国際標準規格DAISY (Digital Accessible Information System) で作成したデジタル版の録音図書のことです。

※4 「サピエ」は、視覚障害者及び視覚による表現の認識に障害のある人に対して、点字やDAISY図書のデータなど、さまざまな情報を提供するネットワークのことです。

録音図書 所蔵数

(タイトル)

資料形態		年度	H28	H29	H30	R1	R2
録音 図書	テープ図書		2,421 (2,417)	2,421 (2,417)	2,421 (2,416)	2,417 (2,412)	2,418 (2,412)
	DAISY 図書		2,246 (2,232)	2,541 (2,520)	2,727 (2,705)	2,976 (2,949)	3,173 (3,147)
マルチメディアDAISY 図書			213 (3)	237 (8)	236 (7)	254 (25)	262 (33)

※（ ）内は自館で作成し受入れしたもの。ほかに、購入や寄贈により受入れしたものがああります。

録音図書 貸出数

(点)

資料形態		年度	H28	H29	H30	R1	R2
録音 図書	テープ図書		44	16	27	100	72
	テープ雑誌		0	0	0	0	0
	DAISY 図書		4,390	3,948	3,655	3,408	3,083
	DAISY 雑誌		386	361	256	201	193
マルチメディアDAISY 図書			35	27	25	73	0

サピエ利用状況 (音声DAISY)

(タイトル)

年 度	H28	H29	H30	R1	R2
ダウンロードしたタイトル数	1,592 (4)	1,782 (75)	1,709 (151)	2,012 (167)	1,609 (137)

※（ ）内はダウンロードしたタイトル数のうち、サピエ個人会員によるダウンロード数です。

国立国会図書館視覚障害者等用データの収集および送信サービス

年 度	H28	H29	H30	R1	R2
DAISY 図書データ提供数（タイトル）	1,625	1,839	2,026	2,303	2,477
提供データが利用された回数（回）	61,265	55,845	50,388	59,409	66,838

対面朗読

年 度	H28	H29	H30	R1	R2
回 数	129	135	129	105	37
時 間	239	274	256	191	55

(3) 点訳サービス

ア 点訳図書の作成・貸出し

点訳図書は、調布市の地域資料を中心に作成し、蔵書としています。調布市立図書館に所蔵がないものは、全国の点字図書館などから取り寄せて貸し出します。

イ 点訳プライベートサービス

学校だよりや家電製品の取扱説明書など、利用者の生活に関わる資料を点訳するプライベートサービスを行っています。

また、「市報ちょうふ」（広報課）、「市議会だより」（調布市議会）、「調布市ごみリサイクルカレンダー」（ごみ対策課）、「ふくしの窓」（調布市社会福祉協議会）、「健康カレンダー」（健康推進課）などを定期的に点訳し、希望者へ送付しています。

点訳サービス実施状況

年 度	蔵書数 (冊)	貸出数 (冊)	点訳件数 (件)	点訳枚数 (枚)	校正枚数 (枚)	点訳者 (人)
H28	477	4	90	3,096	3,153	25
H29	489	7	88	2,935	3,113	25
H30	489	10	89	2,804	3,166	25
R1	508	5	83	2,784	2,761	24
R2	517	8	66	2,915	2,915	22

※ 枚数は、点字で印刷した際の用紙の枚数です。

(4) 大活字本の収集・貸出し

調布市立図書館では、平成元年度から大きな文字でよみやすい大活字本を収集しており、誰でも借りることができます。元来は弱視の方を対象とした出版物であったため、平成28年4月1日に「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」が施行されたことにより、徐々に出版点数が増えてきました。現在は、高齢の方の利用も多くなっています。

中央図書館では4階一般室に、分館ではそれぞれの大活字本コーナーに置き、半年に

一度分館間の資料の入替えを行っています。また、大活字本の所蔵目録を毎年作成し、希望者に配布しています。

令和元年10月から、一般社団法人霞会館より定期的に拡大写本（大活字本）が寄贈されています。

大活字本蔵書冊数 (冊)

年度	購入冊数	蔵書冊数
H28	90	5,348
H29	415	5,717
H30	207	5,896
R1	244	6,134
R2	155	6,004

番号	書名	著者名	出 示
0	総記		
1	[故事物語 特選生きる心の理] 1 中国故事物語 1	駒田信二	河 14
2	[故事物語 特選生きる心の理] 2 中国故事物語 2	ほか	河 14
3	[故事物語 特選生きる心の理] 3 中国故事物語 3	駒田信二	河 14
4	[故事物語 特選生きる心の理] 4 中国故事物語 4	ほか	河 14
5	[故事物語 特選生きる心の理] 5 中国故事物語 5	駒田信二	河 14
6	[故事物語 特選生きる心の理] 6 中国故事物語 6	ほか	河 14
7	[故事物語 特選生きる心の理] 7 中国名畫故事物語 1	寺尾善雄	河 14
8	[故事物語 特選生きる心の理] 8 中国名畫故事物語 2	寺尾善雄	河 14
9	[故事物語 特選生きる心の理] 9 漢詩故事物語	寺尾善雄	河 14
10	[故事物語 特選生きる心の理] 10 日本故事物語 1	池田弥三郎	河 14
11	[故事物語 特選生きる心の理] 11 日本故事物語 2	池田弥三郎	河 14
12	[故事物語 特選生きる心の理] 12 日本故事物語 3	池田弥三郎	河 14
13	[故事物語 特選生きる心の理] 13 日本故事物語 4	池田弥三郎	河 14
14	[故事物語 特選生きる心の理] 14 日本故事物語 5	池田弥三郎	河 14
15	[故事物語 特選生きる心の理] 15 百人一首故事物語	池田弥三郎	河 14
16	[故事物語 特選生きる心の理] 16 百人一首故事物語 2	池田弥三郎	河 14

「大活字本目録」

(5) 宅配サービス

平成13年度から宅配サービスを開始しました。心身の障害で外出が困難な方や、高齢者、出産前後の方など、図書館を利用したくても来館できない市民を対象に、図書宅配協力員（登録している市民ボランティア）や職員・図書館専任職員が、最寄りの図書館から徒歩や自転車などで資料を直接届けています。平成14年9月からは郵送サービスも行っています。平成24年度からは、急な怪我や体調不良で来館が困難な方を対象に、一回に限り宅配に何うスポット宅配を開始しました。これまでのPR活動の成果もあり、宅配件数は多くの館で増えていきましたが、令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響もあり、減少しました。

令和2年度 宅配サービス実施状況

館名 項目	館名											分館小計	郵送※	合計
	中央	国領	調和	深大寺	神代	宮の下	緑ヶ丘	富士見	若葉	染地	佐須			
登録者数(人)	46	16	14	19	16	23	11	7	11	14	12	143	-	189
宅配協力員数(人)	15	3	5	3	5	3	4	2	3	5	4	37	-	52
実施回数(回)	261	123	58	107	107	117	188	56	43	100	71	970	0	1,231
貸出資料(点)	1,716	967	368	616	801	350	795	371	442	405	776	5,891	0	7,607

※ 郵送サービスの利用者数は、中央または分館の宅配登録者に含まれます。

(6) 子どもへのサービス

ア 布の絵本・布の遊具の収集・貸出し

平成2年度から、「公益財団法人ふきのとう文庫」や布のおもちゃ製作グループ「ぐるぷ・もこもこ」製作の布の絵本・布の遊具の収集を始めました。平成18年度に初めて布の絵本製作者の養成講座を行い、受講者は平成19年度から「ふかふか屋」として活動を始めました。平成24年度には2回目の養成講座を行い、現在では18人の製作者が製作・修理を行っています。

丸洗いをすることが難しい布の絵本・布の遊具を清潔に保つため、平成25年に書籍消毒機（紫外線と風により本の殺菌消毒ができる機械）を導入しました。

布の絵本・布の遊具は、利用支援に登録している個人に貸出しを行っているほか、子ども発達センターや特別支援学級などに団体貸出ししています。また、おはなし会（絵本の読み聞かせや手あそびなど）のプログラムに布の絵本を取り入れ、子どもたちの反応を見ることで布の絵本・布の遊具の資料としての価値を確認し、利用促進や製作に活かしています。

布の絵本・遊具 所蔵数・貸出数 (点)

年度	所蔵数	貸出数
H28	352	305
H29	363	243
H30	385	271
R1	396	256
R2	415	110



布の絵本展示の様子

『うたのえほんNo.2』（のぐち みつよ 作）

イ マルチメディアDAISY※（児童書）の収集・貸出し

マルチメディアDAISY版の児童書を購入や寄贈により収集するほか、自館で作成するなどして貸出ししています。また、児童サービス係と連携して小学生へのガイダンスで紹介するなど、利用促進に努めています。

※ マルチメディアDAISYについては、「(2) 音訳サービス ウ マルチメディアDAISYの作成・貸出し(p.56)」に詳しく記載しています。

(7) 広報活動

利用の拡大を目指し、毎年、市内在住の視覚障害者（障害者手帳1・2・3級をお持ちの方）で利用登録していない方や、しばらく利用がない方に対して、障害福祉課と協力して広報活動を行っています。利用支援の案内と「録音図書目録」の一部を編集・収録した「図書館のご案内」に加え、平成28年度から、実際に録音図書を聞く体験をしていただく試みとして、録音図書の一部を抜粋し収録したCDを送付しています。

利用支援の登録者には、毎月、声のお知らせ「オカリナ通信」を作成し送付していま

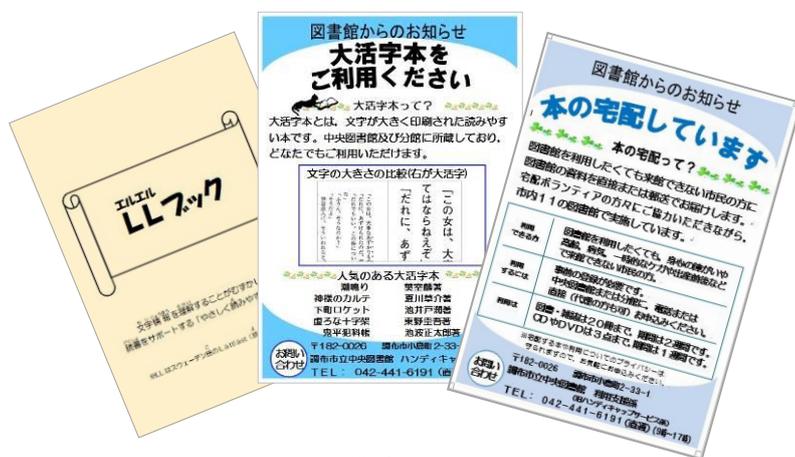
す。また、「録音図書目録」を毎年改訂し、墨字版※だけでなく、音声版（DAISY版やカセットテープ版）、テキストデータ版といった、利用者の要望に沿った媒体で送っています。これらの内容は図書館のホームページにも掲載しています。利用者からは「オカリナ通信」「録音図書目録」のほか、「新着図書案内」や「東京都公立図書館新作情報」などの情報から予約やリクエストが寄せられています。

また、利用支援コーナーでは季節ごとに展示を変更しています。市報などの広報誌への記事掲載や、地域のボランティアまつりでのPRなど、多くの市民に利用支援を知ってもらうために、広報活動を行いました。必要としている方にサービスが行き渡るように努めています。

※ 墨字とは、点字に対して、書かれた文字や印刷された文字のことを言います。

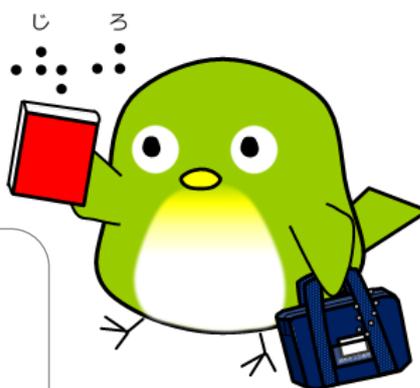


利用支援コーナーの展示



PRチラシ

※ 調布市立図書館で使用している宅配専用バッグを持っています。
 ※ 左上には点字で「じろ」と書いてあります。



調布市立図書館
公式キャラクター じろ

令和2年度 利用支援発行物及び送付物

名 称	内 容	発行数・送付数等
図書館のご案内 (障害福祉課との共管事業)	利用案内・録音図書目録及び録音図書のデモンストレーションCDの送付 年1回 対象：未登録で市内在住の1・2・3級の視覚障害者、しばらく利用がない利用支援登録者	音声版 137人
オカリナ通信	図書館などからのお知らせ、新しい録音図書の案内、サピエ新作情報、新聞書評 毎月発行 下記の発行物の音訳版も同封 ・「新着図書案内」(調布市立図書館発行) ・「図書館だより」(調布市立図書館発行) ・「ぱれっと」(調布市文化・コミュニティ振興財団発行) 対象：送付を希望する利用支援登録者	音声版 37人 1施設
東京都公立図書館 新作情報	都内公立図書館で新たに作成した録音・点訳図書の紹介 東京都立中央図書館発行 隔月発行 対象：送付を希望する利用支援登録者	送付人数 20人 媒体別送付数 音声版 16人 墨字版 1人 テキストデータ版 4人
録音図書目録	調布市立図書館所蔵の録音図書の目録 毎年発行 市内各図書館で配布 対象：送付を希望する利用支援登録者	墨字版 120部 送付人数 67人 媒体別送付数 音声版 45人 墨字版 32人 テキストデータ版 2人
大活字本目録	調布市立図書館所蔵の大活字本の目録 毎年発行 市内各図書館で配布	墨字版 190部
布の絵本目録*	調布市立図書館所蔵の布の絵本・布の遊具の目録 蔵書の状況により改訂版を発行 市内各図書館で配布	令和2年度は 新規発行なし

※ 「布の絵本目録」は、墨字版のほかに、全ページを写真で確認できる目録を作成し、市内の図書館などに置いています。

令和2年度 利用支援広報活動

事業名	内容	回数等
関係機関発行物への記事掲載	市報、『障害者福祉のしおり』、『くらしの案内シルバー編』、『元気に育て！調布っ子』に案内を掲載	4回
イベントでのPR	利用支援サービスの説明や宅配サービス等のチラシ配布を実施 ボランティアまつり染地 5月 富士見ふれあいのつどい 6月 調布市福祉まつり 12月 調布市敬老会(資料配布のみ) 9月	※ 新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止となりました。
布の絵本展示	市内各図書館で布の絵本・布の遊具の展示を実施 通年(中央図書館及び6分館) 子ども家庭支援センターすこやかににおける展示会協力 ※ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりました。	市内7箇所

(8) 音訳者・点訳者・布の絵本製作者向け講座・講習会

例年、調布市立図書館で活動して下さる音訳者(31人)、点訳者(22人)、布の絵本製作者(18人)を対象にした講座を開催しています。これまでの講座修了者による自主勉強グループの活動も行われています。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、音訳者養成講座及び布の絵本製作者養成講座は中止しました。点訳者養成講座は、新規に調布市立図書館の点訳者となっていただくための初級講座を12年ぶりに開催しました。

各グループの自主勉強会も、感染状況を見極めながらの実施となりました。

令和2年度 講座・講習会

講座名	期日・対象・会場・参加人数	講師及び内容
音訳者養成講座 (中級) (全1回)	調布市立図書館登録の音訳者 文化会館たづくり ※ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止しました。	講師：佐藤 聖一氏 内容：公共図書館における音訳
点訳者養成講座 (初級) (全10回のうちの 第1～4回)	3月4, 11, 18, 25日(毎週木曜日) (令和2年度から3年度にかけて開催) 10時00分～12時00分 文化会館たづくり 1001 学習室 受講者14人	講師：片岡 和代氏 内容：新規の点訳者を養成する初級講座

令和2年度 音訳者・点訳者・布の絵本製作者による自主勉強グループの活動

グループ名	定例日・会員数・会場	内 容
水曜会（音訳）	第2水曜日 30人 文化会館たづくり 601・602 会議室ほか	作成途中の録音図書の互評と音訳技術研さんのための学習
調布ブライユ（点訳）	第2・4木曜日 2人 中央図書館対面朗読室	「市議会だより」（年4回）、「ふくしの窓」（隔月）などの点訳、点訳作業の打合せと校正
点訳くすのき（点訳）	第2・4水曜日 20人 文化会館たづくり 601 会議室ほか	「市報ちょうふ」（月2回）、行政資料などの点訳、点訳作業の打合せ
ふかふか屋（布の絵本製作）	第1・3水曜日 16人 文化会館たづくり 601・602 会議室	布の絵本・遊具の製作及び修理

(9) その他事業

例年、4月に協力者（音訳者・点訳者・布の絵本製作者）との懇談会、11月に利用者懇談会を開催し、利用支援に対する意見を伺っていますが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止としました。

令和2年度 その他事業

事業名	実施日・会場・参加人数等
利用支援協力者懇談会	令和2年4月7日（火）10時00分～11時30分 文化会館たづくり 601・602 会議室 令和元年度活動報告（利用支援係職員） ※ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止しました。
利用支援サービス 利用者懇談会	令和2年11月12日（木）10時00分～11時30分 文化会館たづくり 601・602 会議室 ※ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止しました。

(10) 実習生・職場体験の受入れ

例年、日本図書館協会主催の「障害者サービス担当職員養成講座（基礎コース）」の実習館として、受講生を受け入れていますが、オンライン開催となったため、実習はありませんでした。

中学生の職場体験には、点字を打つ体験をしてもらうなど利用支援の仕事も組み入れていますが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止となりました。

(11) 利用支援用資料の収集

平成25年度に作成した「調布市立図書館ハンディキャップサービス資料収集等に関する方針」に基づき、資料を収集しています。現在、調布市立図書館には自館作成の資料のほか、市販及び寄贈のDAISY図書、マルチメディアDAISY図書、点字資料、布の絵本・布の遊具、点字絵本、LL*ブックなどを所蔵しています。

※ LLはスウェーデン語のLättläst（やさしく読みやすい）の略です。